

令和3年度当初予算（案）について

令和3年2月

企画財政部 財政課

目 次

・ 令和3年度当初予算の編成方針	P1～P2
・ 令和3年度各会計別当初予算比較表	P3
・ 令和3年度一般会計当初予算の概要	P4～P6
・ 令和3年度一般会計当初予算歳入歳出款別比較表	P7～P8
・ 令和3年度一般会計当初予算性質別比較表	P9
・ 歳入歳出予算の構成(円グラフ)	P10～P11
・ 一般会計の主な歳入・歳出の推移	P12
・ 市税の推移	P13
・ 一般会計地方債現在高と地方債償還額の推移	P14
・ 財政調整基金・減債基金現在高の推移	P15
・ 長崎市の地方債・基金の状況	P15
・ 令和3年度当初予算の主な内容	P16～P65
・ 令和3年度当初予算人口減少対策・地方創生に関する事業等	P66～P73
・ 令和3年度「創造」・「挑戦」事業一覧表	P74～P75
・ 基金繰入金一覧表	P76

■ 令和 3 年度予算編成方針

1 令和 3 年度の予算編成

長崎市の財政状況は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、歳出面では、保健・医療体制の充実や経済対策などに係る新たな財政需要が増加し、歳入面では、経済活動の停滞による市税等の減収に加え、人口減少に伴う地方交付税の減収などが見込まれることから、多額の収支不足が懸念されます。

そのような中、令和 3 年度の予算編成にあたっては、将来にわたり持続可能な財政運営を行うため、コロナ禍の影響については、国の財政支援措置や、財政調整基金等で補てんするとともに、人口減少の影響への対応については、各部局における予算のシーリングを徹底し、全庁一丸となって時代の変化に合わせ業務を見直すなど、歳出の削減に努めました。

そのうえで、人口減少対策や、「次の時代のまちの基盤づくり」などの重点的に取り組むべきことについては、選択と集中によりしっかりと予算配分を行うとともに、国の 3 次補正予算等を活用した新型コロナウイルス感染症対策に取り組みます。

2 主な取組み

令和 3 年度においては、次の施策に重点的に取り組めます。

(1) 新型コロナウイルス感染症への対応

(2) 長崎開港 450 周年記念事業

(3) デジタル化の推進

(情報政策推進室の設置、デジタル政策コーディネーターの設置)

(4) 個性を活かした交流の拡大

(M I C E の誘致促進と受入態勢の強化など)

(5) 平和の発信と世界への貢献

(平和の文化の醸成など)

(6) 地域経済の活力の創造

(新産業・起業チャレンジ支援、ナイトタイムエコノミー推進)

(7) 環境との調和

(ゼロカーボンシティ宣言の取組みなど)

(8) 安全・安心で快適な暮らしの実現

(「防犯カメラ設置支援、有害鳥獣対策など」)

(9) とともに支え合い、いきいきと暮らせる地域社会の実現

(成年後見制度利用支援、子育て支援センターの新設など)

(10) 創造的で豊かな心の育成

(ＩＣＴ支援員の配置、芸術文化大会等への出場奨励など)

(11) 多様な主体による地域経営

令和3年度各会計別当初予算比較表

(単位：千円)

年度及び比較 区 分		令和3年度		令和2年度		比較増△減	
		予算額	構成比	予算額	構成比	金額	増減率
一般会計		224,380,000	59.5%	226,010,000	59.7%	△1,630,000	△0.7%
特別会計	観光施設事業	531,835	0.1	317,000	0.1	214,835	67.8
	国民健康保険事業	53,749,881	14.3	54,885,428	14.5	△1,135,547	△2.1
	土地取得	2,187,377	0.6	2,405,948	0.6	△218,571	△9.1
	中央卸売市場事業	268,562	0.1	249,966	0.1	18,596	7.4
	駐車場事業	249,294	0.1	570,911	0.2	△321,617	△56.3
	財産区	40,479	0.0	27,340	0.0	13,139	48.1
	母子父子寡婦福祉 資金貸付事業	136,813	0.0	80,271	0.0	56,542	70.4
	介護保険事業	48,508,443	12.9	46,286,264	12.2	2,222,179	4.8
	生活排水事業	563,888	0.1	543,248	0.1	20,640	3.8
	診療所事業	358,850	0.1	364,677	0.1	△5,827	△1.6
	後期高齢者医療事業	6,014,998	1.6	5,827,769	1.5	187,229	3.2
	長崎市立病院機構 病院事業債管理	997,242	0.3	1,161,961	0.3	△164,719	△14.2
	小計	113,607,662	30.1	112,720,783	29.8	886,879	0.8
	公営企業会計						
公営企業会計	水道事業	16,476,686	4.4	16,268,205	4.3	208,481	1.3
	下水道事業	22,639,799	6.0	23,385,825	6.2	△746,026	△3.2
	小計	39,116,485	10.4	39,654,030	10.5	△537,545	△1.4
合計		377,104,147	100.0	378,384,813	100.0	△1,280,666	△0.3

令和3年度一般会計当初予算の概要（前年度当初予算との比較）

【単位：千円】

区 分		R3	R2	増減	前年比(%)
1 歳 入		224,380,000	226,010,000	▲ 1,630,000	▲ 0.7
	(1) 一般財源(①+②+③+④)	114,593,713	112,260,958	2,332,755	2.1
	① 市税	51,040,167	54,678,659	▲ 3,638,492	▲ 6.7
	② 地方交付税+臨時財政対策債(A+B+C)	42,304,000	40,151,000	2,153,000	5.4
	A 普通交付税	31,515,000	32,780,000	▲ 1,265,000	▲ 3.9
	B 特別交付税	1,965,000	1,860,000	105,000	5.6
	C 臨時財政対策債	8,824,000	5,511,000	3,313,000	60.1
	③ 地方譲与税等	12,537,216	12,483,778	53,438	0.4
	④ 財政運営上の基金(財調・減債)	8,712,330	4,947,521	3,764,809	76.1
	(2) 特定財源(①+②+③) (臨時財政対策債を除く)	109,786,287	113,749,042	▲ 3,962,755	▲ 3.5
	① 国庫支出金	57,024,867	58,256,065	▲ 1,231,198	▲ 2.1
	② 市債(臨時財政対策債を除く)	22,741,800	23,826,600	▲ 1,084,800	▲ 4.6
	③ その他	30,019,620	31,666,377	▲ 1,646,757	▲ 5.2
2 歳 出		224,380,000	226,010,000	▲ 1,630,000	▲ 0.7
	(1) 経常的経費(①+②)	189,116,284	190,339,964	▲ 1,223,680	▲ 0.6
	① 義務的経費(A+B+C)	134,920,935	134,503,006	417,929	0.3
	A 人件費	28,000,062	28,223,425	▲ 223,363	▲ 0.8
	B 扶助費	83,203,784	83,684,889	▲ 481,105	▲ 0.6
	C 公債費	23,717,089	22,594,692	1,122,397	5.0
	② 任意的経費※予備費含む	54,195,349	55,836,958	▲ 1,641,609	▲ 2.9
	(2) 投資的経費(①+②)	35,263,716	35,670,036	▲ 406,320	▲ 1.1
	① 普通建設事業費(A+B)	34,991,716	35,309,436	▲ 317,720	▲ 0.9
	A 大型事業	17,279,071	17,253,660	25,411	0.1
	B 通常事業	17,712,645	18,055,776	▲ 343,131	▲ 1.9
	② 災害復旧事業費	272,000	360,600	▲ 88,600	▲ 24.6

令和3年度一般会計当初予算の概要(前年度当初予算との比較)

総括 一般会計歳入歳出予算は2,243億8千万円で、前年度比16億3千万円、0.7%の減です。

1 歳入

(1)一般財源

- ①**市税** 前年度と比較して約36億4千万円、6.7%の減となっています。これはコロナ禍の影響による景気低迷などに伴い市民税(個人・法人)及び固定資産税が約22億6千万円の減となったこと、及び法人市民税において法人税割の税率引き下げにより約6億7千万円の減となったことなどによるものです。
なお、コロナ禍の影響に伴う減の内訳としては、個人市民税において所得の減に伴い約7億3千万円の減、法人市民税において企業収益の減に伴い約9億7千万円の減、固定資産税及び都市計画税に係る特例軽減措置により約5億5千万円の減となったことなどによるものです。
- ②**地方交付税+臨時財政対策債** 前年度と比較して約21億5千万円、5.4%の増です。
 - A **普通交付税** 当初予算は約315億円ですが、年間予算では約320億円と見込んでおり、令和2年度の交付額 約323億円と比較すると、約3億円、0.9%の減です。
 - B **特別交付税** 前年度と比較して約1億1千万円、5.6%の増です。
 - C **臨時財政対策債** 前年度と比較して約33億1千万円、60.1%の増です。
- ③**地方譲与税等** 前年度と比較して約5千万円、0.4%の増ですが、これはコロナ禍の影響による個人消費の低迷などに伴い地方消費税交付金が約7億1千万円の減となったものの、地方特例交付金において、固定資産税及び都市計画税に係る特例軽減措置に対する地方税減収補填特別交付金が創設され、約5億5千万円の皆増となったことなどによるものです。
- ④**財政運営上の基金(財調・減債)** 前年度と比較して約37億6千万円、76.1%の増で、財政調整基金繰入金が約29億9千万円の増、減債基金繰入金が約7億8千万円の増となっています。

(2)特定財源

- ①**国庫支出金** 前年度と比較して約12億3千万円、2.1%の減ですが、これは原爆被爆者特別援護費の扶助費に係る委託金が減となったこと及び民間認定こども園施設整備費補助金に係る国庫補助金が皆減となったこと、交流拠点施設整備事業や市街地再開発事業に係る国庫補助金が減となったことなどによるものです。
- ②**市債(臨時財政対策債を除く)** 前年度と比較して約10億8千万円、4.6%の減です。これは交流拠点施設整備事業に係る借入れが減となったこと及び地域総合整備資金貸付事業に係る借入が皆減となったことなどによるものです。
- ③**その他** 前年度と比較して約16億5千万円、5.2%の減です。これは長崎県市町村総合事務組合からの脱退に伴う退職手当負担金、約22億4千万円が皆減したことなどによるものです。

2 歳出

(1)経常的経費

①義務的経費

- A **人件費** 前年度と比較して約2億2千万円、0.8%の減ですが、一般職の職員における退職手当が減となったことや、国勢調査などに係る特別職の職員における報酬が減となったことなどによるものです。
 - B **扶助費** 前年度と比較して約4億8千万円、0.6%の減ですが、これは原爆被爆者特別援護費が減となったことなどによるものです。
 - C **公債費** 前年度と比較して約11億2千万円、5.0%の増となっています。
- ②**任意的経費** 前年度と比較して約16億4千万円、2.9%の減ですが、これは新型コロナウイルス感

染症対策費 8 億 2 千万円が皆増となったものの、退職手当負担金の精算額約 22 億 4 千万円の財政調整基金への積み立てが皆減したことなどにより減となったものです。

(2)投資的経費

前年度と比較して約 4 億 1 千万円 1.1%の減です。これは新市庁舎建設事業費が増となったものの、交流拠点施設整備事業費やＪＲ長崎本線連続立体交差事業に係る県施行事業費負担金などが減したことなどにより、前年並みとなっております。

令和3年度一般会計当初予算歳入歳出款項別比較表

1 歳 入

(単位：千円)

区 分		令和3年度		令和2年度		比較増△減	
		予 算 額	構成比	予 算 額	構成比	金 額	増 減 率
1 市	税	51,040,167	22.7	54,678,659	24.2	△3,638,490	△6.7
	1 市 民 税	22,021,766	9.8	24,743,924	10.9	△2,722,158	△11.0
	2 固 定 資 産 税	20,037,998	8.9	20,754,855	9.2	△716,857	△3.5
	3 軽 自 動 車 税	1,002,568	0.4	987,511	0.4	15,057	1.5
	4 市 た ば こ 税	2,509,546	1.1	2,497,898	1.1	11,648	0.5
	5 入 湯 税	42,346	0.7	34,595	0.0	7,751	22.4
	6 事 業 所 税	1,650,276	1.7	1,771,330	0.8	△121,054	△6.8
	7 都 市 計 画 税	3,775,667	-	3,888,544	1.7	△112,877	△2.9
	特 別 土 地 保 有 税	-	0.0	2	0.0	△2	皆減
2 地 方 譲 与 税		974,096	0.4	980,932	0.4	△6,836	△0.7
	1 地 方 揮 発 油 譲 与 税	214,358	0.1	234,475	0.1	△20,117	△8.6
	2 自 動 車 重 量 譲 与 税	701,016	0.3	688,760	0.3	12,256	1.8
	3 地 方 道 路 譲 与 税	1	0.0	1	0.0	-	-
	4 特 別 と ん 譲 与 税	6,597	0.0	5,572	0.0	1,025	18.4
	5 森 林 環 境 譲 与 税	52,124	0.0	52,124	0.0	-	-
3 利 子 割 交 付 金		23,344	0.0	29,210	0.0	△5,866	△20.1
	1 利 子 割 交 付 金	23,344	0.0	29,210	0.0	△5,866	△20.1
4 配 当 割 交 付 金		121,844	0.1	109,989	0.0	11,855	10.8
	1 配 当 割 交 付 金	121,844	0.1	109,989	0.0	11,855	10.8
5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金		77,648	0.0	118,449	0.1	△40,801	△34.4
	1 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	77,648	0.0	118,449	0.1	△40,801	△34.4
6 法 人 事 業 税 交 付 金		606,885	0.3	419,939	0	186,946	44.5
	1 法 人 事 業 税 交 付 金	606,885	0.3	419,939	0	186,946	44.5
7 地 方 消 費 税 交 付 金		9,765,000	4.4	10,472,119	4.6	△707,119	△6.8
	1 地 方 消 費 税 交 付 金	9,765,000	4.4	10,472,119	4.6	△707,119	△6.8
8 ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金		40,898	0.0	51,670	0.0	△10,772	△20.8
	1 ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	40,898	0.0	51,670	0.0	△10,772	△20.8
9 環 境 性 能 割 交 付 金		58,690	0.0	39,282	0.0	19,408	49.4
	1 環 境 性 能 割 交 付 金	58,690	0.0	39,282	0.0	19,408	49.4
10 国 有 提 供 施 設 等 所 在 市 町 村 助 成 交 付 金		300	0.0	300	0.0	-	-
	1 国 有 提 供 施 設 等 所 在 市 町 村 助 成 交 付 金	300	0.0	300	0.0	-	-
11 地 方 特 例 交 付 金		868,511	0.4	261,888	0.1	606,623	231.6
	1 地 方 特 例 交 付 金	313,870	0.1	261,888	0.1	51,982	19.8
	2 新 型 コ ロ ナ ウ イ ル ス 感 染 症 対 策 地 方 税 減 収 補 て ん 特 別 交 付 金	554,641	0.2	-	-	554,641	皆増
12 地 方 交 付 税		33,480,000	14.9	34,640,000	15.3	△1,160,000	△3.3
	1 地 方 交 付 税	33,480,000	14.9	34,640,000	15.3	△1,160,000	△3.3
13 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金		60,000	0.0	70,000	0.0	△10,000	△14.3
	1 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	60,000	0.0	70,000	0.0	△10,000	△14.3
14 分 担 金 及 び 負 担 金		1,506,028	0.7	1,445,239	0.6	60,789	4.2
	1 負 担 金	1,506,028	0.7	1,445,239	0.6	60,789	4.2
15 使 用 料 及 び 手 数 料		3,884,358	1.7	4,013,442	1.8	△129,084	△3.2
	1 使 用 料	3,234,272	1.4	3,347,834	1.5	△113,562	△3.4
	2 手 数 料	650,086	0.3	665,608	0.3	△15,522	△2.3
16 国 庫 支 出 金		57,024,867	25.4	58,256,065	25.8	△1,231,198	△2.1
	1 国 庫 負 担 金	35,762,238	15.9	34,974,763	15.5	787,475	2.3
	2 国 庫 補 助 金	8,287,639	3.7	9,218,629	4.1	△930,990	△10.1
	3 委 託 金	12,974,990	5.8	14,062,673	6.2	△1,087,683	△7.7
17 県 支 出 金		14,104,399	6.3	13,748,677	6.1	355,722	2.6
	1 県 負 担 金	10,407,499	4.6	10,285,421	4.6	122,078	1.2
	2 県 補 助 金	2,768,456	1.2	2,629,842	1.2	138,614	5.3
	3 委 託 金	928,444	0.4	833,414	0.4	95,030	11.4
18 財 産 収 入		656,913	0.3	1,090,087	0.5	△433,174	△39.7
	1 財 産 運 用 収 入	287,420	0.1	283,949	0.1	3,471	1.2
	2 財 産 売 払 収 入	369,493	0.2	806,138	0.4	△436,645	△54.2
19 寄 附 金		1,058,764	0.5	1,048,790	0.5	9,974	1.0
	1 寄 附 金	1,058,764	0.5	1,048,790	0.5	9,974	1.0
20 繰 入 金		11,349,342	5.1	6,483,203	2.9	4,866,139	75.1
	1 特 別 会 計 繰 入 金	43,291	0.0	39,559	0.0	3,732	9.4
	2 基 金 繰 入 金	11,306,051	5.0	6,443,644	2.9	4,862,407	75.5
21 繰 越 金		1	0.0	551,527	0.2	△551,526	△100.0
	1 繰 越 金	1	0.0	551,527	0.2	△551,526	△100.0
22 諸 収 入		6,112,145	2.7	8,162,933	3.6	△2,050,788	△25.1
	1 延 滞 金 、 加 算 金 及 び 過 料	77,318	0.0	80,272	0.0	△2,954	△3.7
	2 市 預 金 利 子	973	0.0	2,329	0.0	△1,356	△58.2
	3 貸 付 金 元 利 収 入	1,370,190	0.6	1,529,909	0.7	△159,719	△10.4
	4 受 託 事 業 収 入	77,871	0.0	74,422	0.0	3,449	4.6
	5 雑 入	4,585,793	2.0	6,476,001	2.9	△1,890,208	△29.2
23 市 債		31,565,800	14.1	29,337,600	13.0	2,228,200	7.6
	1 市 債	31,565,800	14.1	29,337,600	13.0	2,228,200	7.6
合 計		224,380,000	100.0	226,010,000	100.0	△1,630,000	△0.7

年度及び比較 区 分			令和 3 年 度		令和 2 年 度		比 較 増 Δ 減	
			予 算 額	構 成 比 %	予 算 額	構 成 比 %	金 額	増 減 率 %
1	議 会 費		858,316	0.4	873,918	0.4	△15,602	△1.8
	1 議 会 費		858,316	0.4	873,918	0.4	△15,602	△1.8
2	総 務 費		27,684,704	12.3	25,004,700	11.1	2,680,004	10.7
	1 総 務 管 理 費		24,662,933	11.0	21,824,686	9.7	2,838,247	13.0
	2 徴 税 費		1,485,189	0.7	1,594,770	0.7	△109,581	△6.9
	3 戸 籍 住 民 基 本 台 帳 費		1,003,251	0.4	1,056,572	0.5	△53,321	△5.0
	4 選 挙 費		362,077	0.2	108,761	0.0	253,316	232.9
	5 統 計 調 査 費		53,384	0.0	299,728	0.1	△246,344	△82.2
	6 監 査 委 員 費		117,870	0.1	120,183	0.1	△2,313	△1.9
3	民 生 費		105,405,855	47.0	105,086,456	46.5	319,399	0.3
	1 社 会 福 祉 費		38,818,722	17.3	37,447,504	16.6	1,371,218	3.7
	2 児 童 福 祉 費		29,226,908	13.0	29,140,580	12.9	86,328	0.3
	3 生 活 保 護 費		21,691,612	9.7	21,765,287	9.6	△73,675	△0.3
	4 原 爆 被 爆 者 対 策 費		15,667,413	7.0	16,732,285	7.4	△1,064,872	△6.4
	5 災 害 救 助 費		1,200	0.0	800	0.0	400	50.0
4	衛 生 費		13,020,214	5.8	11,700,295	5.2	1,319,919	11.3
	1 保 健 衛 生 費		6,903,995	3.1	5,886,903	2.6	1,017,092	17.3
	2 清 掃 費		5,833,725	2.6	5,636,022	2.5	197,703	3.5
	3 上 水 道 費		282,494	0.1	177,370	0.1	105,124	59.3
6	農 林 水 産 業 費		3,344,128	1.5	3,364,507	1.5	△20,379	△0.6
	1 農 業 費		1,893,024	0.8	1,872,644	0.8	20,380	1.1
	2 林 業 費		266,365	0.1	323,625	0.1	△57,260	△17.7
	3 水 産 業 費		1,184,739	0.5	1,168,238	0.5	16,501	1.4
7	商 工 費		7,975,998	3.6	12,627,142	5.6	△4,651,144	△36.8
	1 商 工 費		7,975,998	3.6	12,627,142	5.6	△4,651,144	△36.8
8	土 木 費		23,832,607	10.6	24,400,200	10.8	△567,593	△2.3
	1 土 木 管 理 費		1,041,871	0.5	1,038,840	0.5	3,031	0.3
	2 道 路 橋 り ょ う 費		4,728,081	2.1	4,417,246	2.0	310,835	7.0
	3 河 川 海 岸 費		732,718	0.3	814,791	0.4	△82,073	△10.1
	4 港 湾 費		675,921	0.3	616,738	0.3	59,183	9.6
	5 都 市 計 画 費		14,195,728	6.3	15,487,294	6.9	△1,291,566	△8.3
	6 住 宅 費		2,458,288	1.1	2,025,291	0.9	432,997	21.4
9	消 防 費		4,661,922	2.1	6,140,893	2.7	△1,478,971	△24.1
	1 消 防 費		4,661,922	2.1	6,140,893	2.7	△1,478,971	△24.1
10	教 育 費		13,307,167	5.9	13,796,597	6.1	△489,430	△3.5
	1 教 育 総 務 費		2,045,013	0.9	2,033,895	0.9	11,118	0.5
	2 小 学 校 費		2,605,963	1.2	2,610,339	1.2	△4,376	△0.2
	3 中 学 校 費		1,153,654	0.5	1,289,981	0.6	△136,327	△10.6
	4 高 等 学 校 費		722,632	0.3	746,288	0.3	△23,656	△3.2
	5 幼 稚 園 費		30,936	0.0	31,096	0.0	△160	△0.5
	6 社 会 教 育 費		2,547,272	1.1	2,956,155	1.3	△408,883	△13.8
	7 保 健 体 育 費		3,844,667	1.7	3,749,993	1.7	94,674	2.5
	8 市 民 会 館 費		357,030	0.2	378,850	0.2	△21,820	△5.8
11	災 害 復 旧 費		272,000	0.1	360,600	0.2	△88,600	△24.6
	1 農 林 水 産 施 設 災 害 復 旧 費		50,000	0.0	170,600	0.1	△120,600	△70.7
	2 公 共 土 木 施 設 災 害 復 旧 費		180,000	0.1	160,000	0.1	20,000	12.5
	3 市 有 施 設 等 災 害 復 旧 費		42,000	0.0	30,000	0	12,000	-
12	公 債 費		23,717,089	10.6	22,594,692	10.0	1,122,397	5.0
	1 公 債 費		23,717,089	10.6	22,594,692	10.0	1,122,397	5.0
13	予 備 費		300,000	0.1	60,000	0.0	240,000	400.0
	1 予 備 費		300,000	0.1	60,000	0.0	240,000	400.0
合 計			224,380,000	100.0	226,010,000	100.0	△1,630,000	△0.7

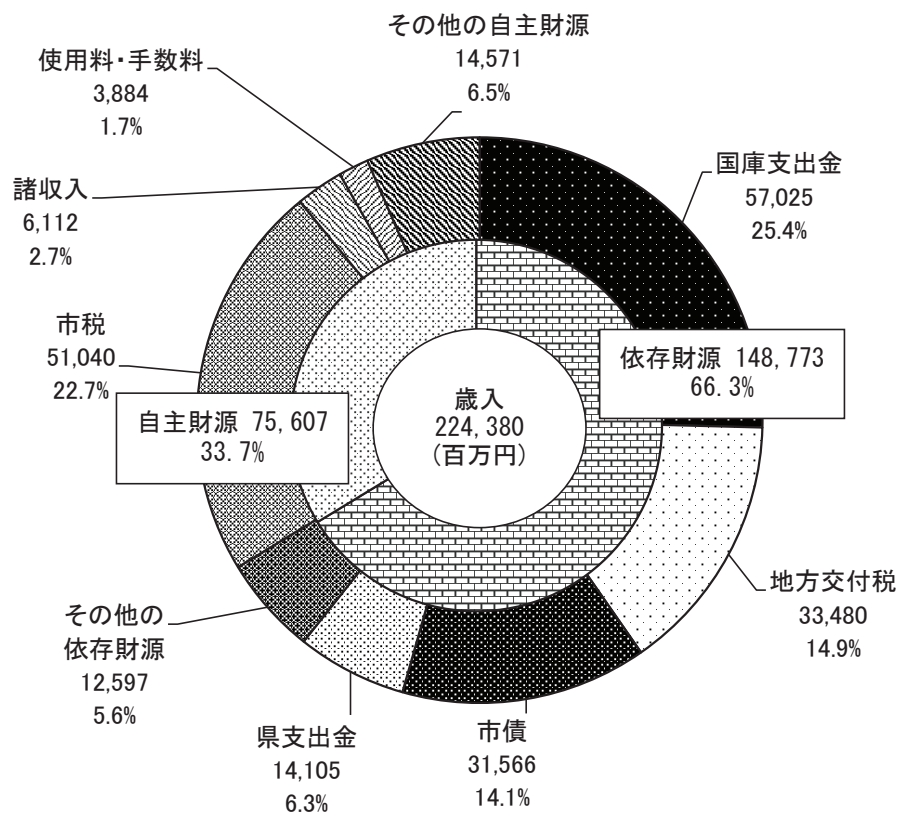
令和3年度一般会計当初予算性質別比較表

(単位：千円)

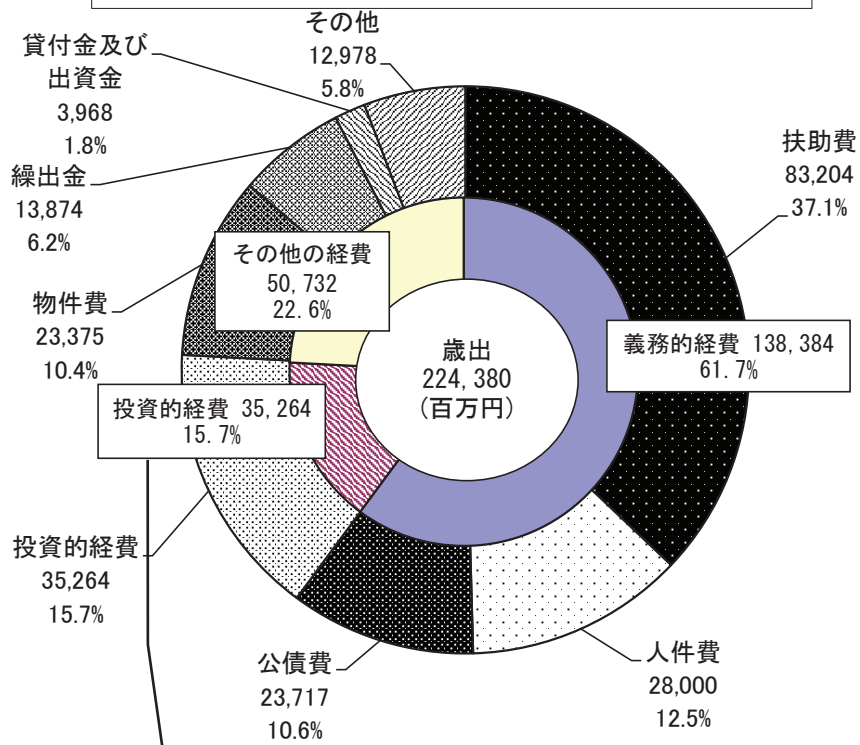
年度及び比較 区分			令和 3 年 度		令和 2 年 度		比較 増 Δ 減	
			予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比	金 額	増 減 率
1 人 件 費			28,000,062	12.5%	28,223,425	12.5%	△223,363	△0.8%
	(1) 特 別 職 給 与		479,744	0.2	481,690	0.2	△1,946	△0.4
	(2) 職 員 給		18,986,601	8.5	18,981,099	8.4	5,502	0.0
		ア 基 本 給	12,164,905	5.4	12,253,676	5.4	△88,771	△0.7
		イ そ の 他 の 手 当	6,821,696	3.0	6,727,423	3.0	94,273	1.4
	(3) 地方公務員共済組合等負担金		4,298,905	1.9	4,238,804	1.9	60,101	1.4
	(4) 退 職 金		1,925,646	0.9	2,135,140	0.9	△209,494	△9.8
	(5) そ の 他		2,309,166	1.0	2,386,692	1.1	△77,526	△3.2
2 物 件 費			23,374,944	10.4	21,487,347	9.5	1,887,597	8.8
3 維 持 補 修 費			1,506,183	0.7	1,586,776	0.7	△80,593	△5.1
4 扶 助 費			83,203,784	37.1	83,684,889	37.0	△481,105	△0.6
5 補 助 費 等			10,529,271	4.7	11,327,609	5.0	△798,338	△7.0
6 投 資 的 経 費			35,263,716	15.7	35,670,036	15.8	△406,320	△1.1
	(1) 普 通 建 設 事 業 費		34,991,716	15.6	35,309,436	15.6	△317,720	△0.9
		ア 補 助 分	23,942,896	10.7	22,105,027	9.8	1,837,869	8.3
		イ 単 独 分	9,888,449	4.4	10,791,182	4.8	△902,733	△8.4
		ウ 県 施 行 分	1,160,371	0.5	2,413,227	1.1	△1,252,856	△51.9
	(2) 災 害 復 旧 事 業 費		272,000	0.1	360,600	0.2	△88,600	△24.6
		ア 補 助 分	150,000	0.1	260,600	0.1	△110,600	△42.4
		イ 単 独 分	122,000	0.1	100,000	0.0	22,000	22.0
7 公 債 費			23,717,089	10.6	22,594,692	10.0	1,122,397	5.0
8 積 立 金			642,539	0.3	2,887,070	1.3	△2,244,531	△77.7
9 出 資 金			2,495,228	1.1	2,454,793	1.1	40,435	1.6
10 貸 付 金			1,472,738	0.7	2,688,983	1.2	△1,216,245	△45.2
11 繰 出 金			13,874,446	6.2	13,344,380	5.9	530,066	4.0
12 予 備 費			300,000	0.1	60,000	0.0	240,000	400.0
合 計			224,380,000	100.0	226,010,000	100.0	△1,630,000	△0.7

歳入歳出予算の構成

歳入の構成割合(R3一般会計予算)[単位:百万円]



歳出の構成割合 性質別(R3一般会計予算)[単位:百万円]

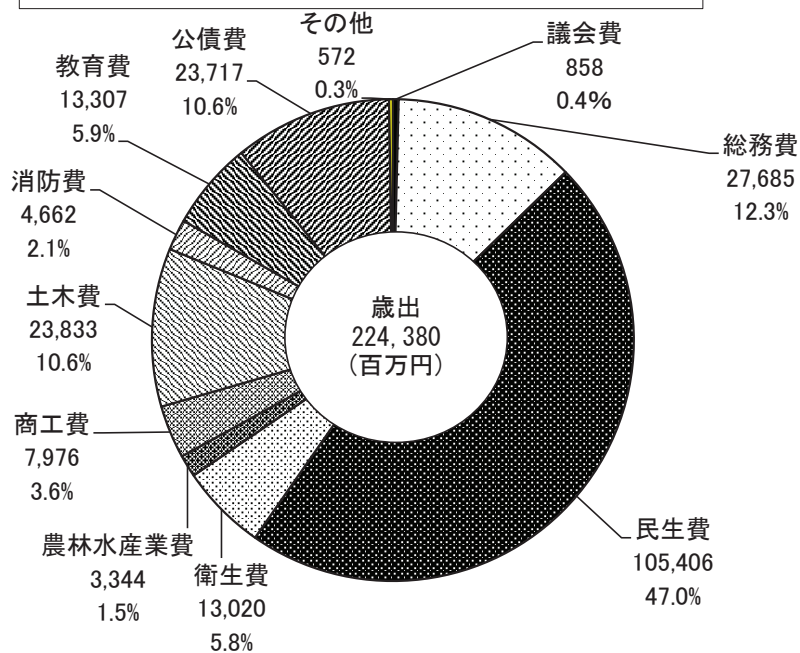


投資的経費の推移

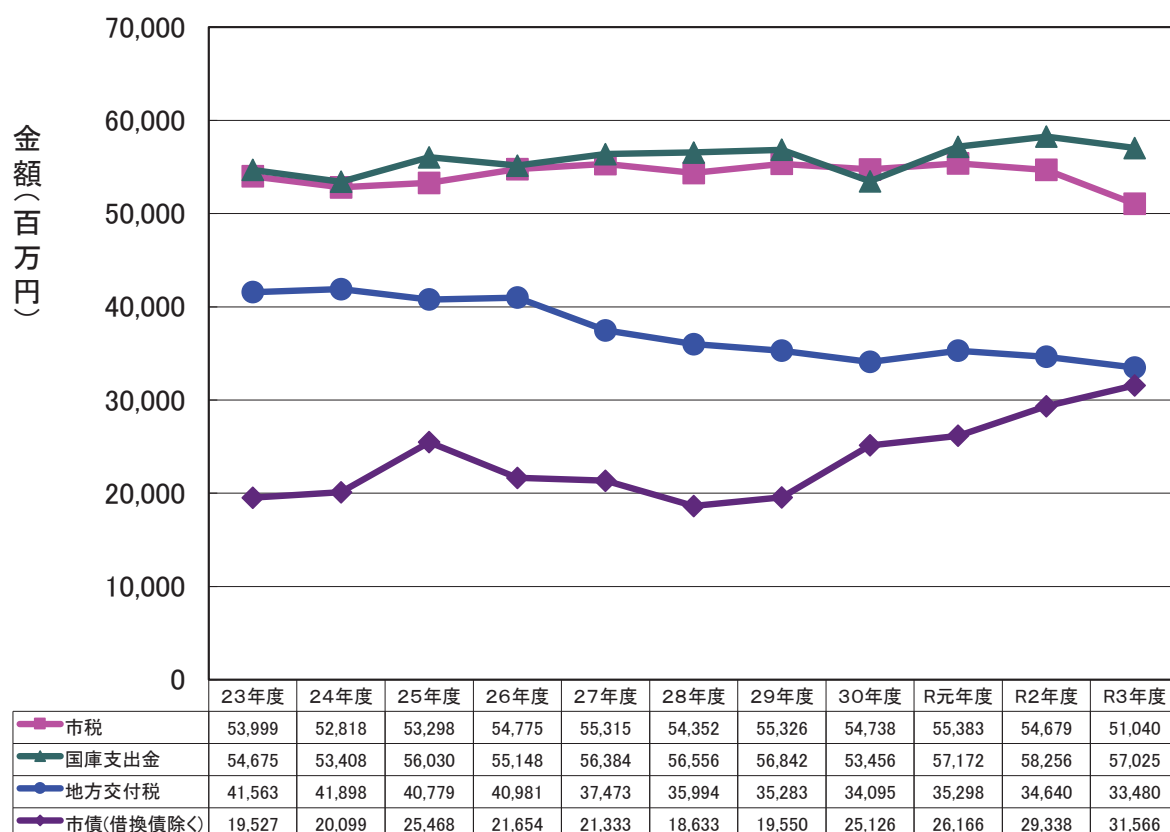
区 分	予算額 (百万円)	対前年度比
平成 27 年度 当 初	26,496	24.7%
平成 28 年度 当 初	22,633	▲14.6%
平成 29 年度 当 初	20,029	▲11.5%
※ 15 ヶ月	22,782	0.7% ※
平成 30 年度 当 初	21,766	8.7%
※ 13 ヶ月	22,869	14.2% ※
令和 元 年 度 当 初	28,734	32.0%
令和 2 年 度 当 初	35,670	24.1%
令和 3 年 度 当 初	35,722	15.7% ※

※国の経済対策等に伴う13～15ヶ月ベースでの予算額

歳出の構成割合 款別(R3一般会計予算)[単位:百万円]

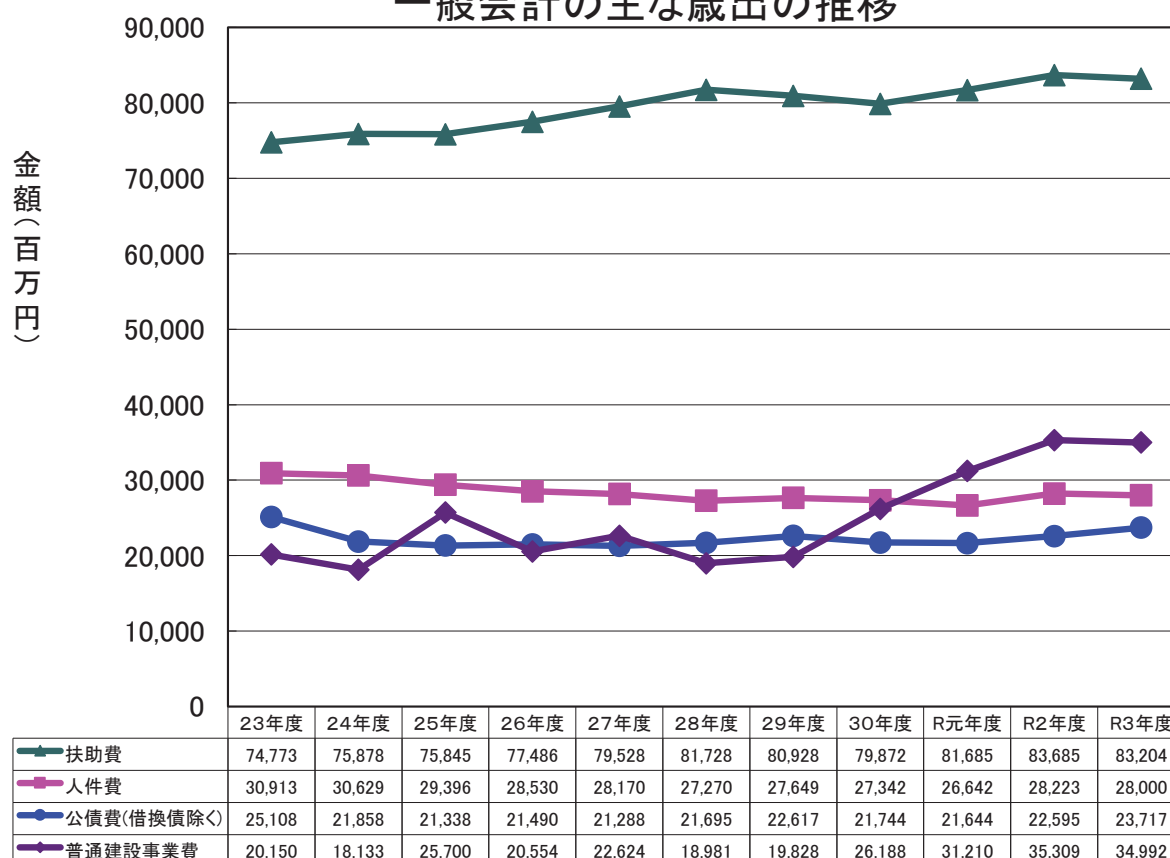


一般会計の主な歳入の推移



※令和元年度以前は決算額、令和2年度及び令和3年度は当初予算額

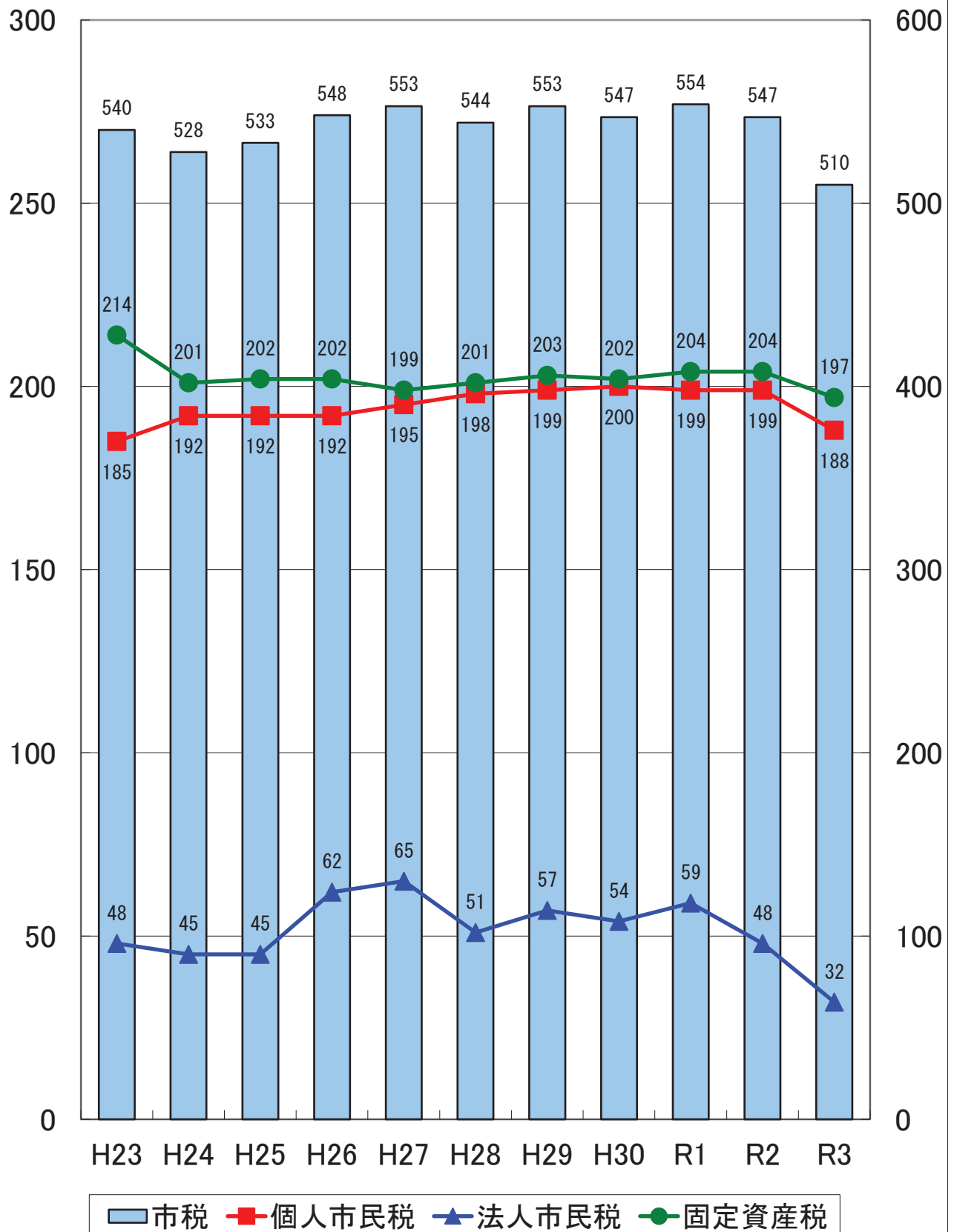
一般会計の主な歳出の推移



※令和元年度以前は決算額、令和2年度及び令和3年度は当初予算額

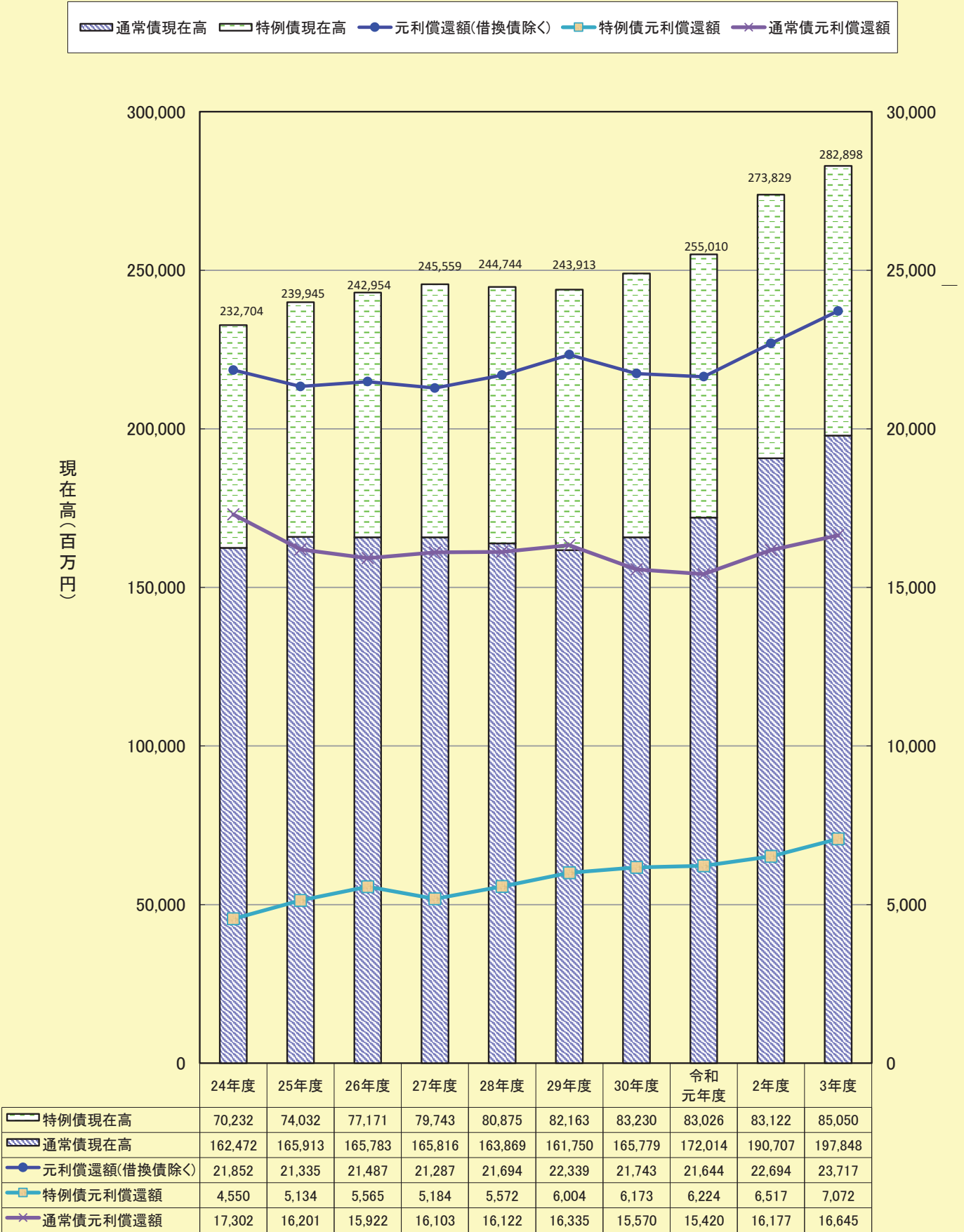
市税の推移

(単位:億円)



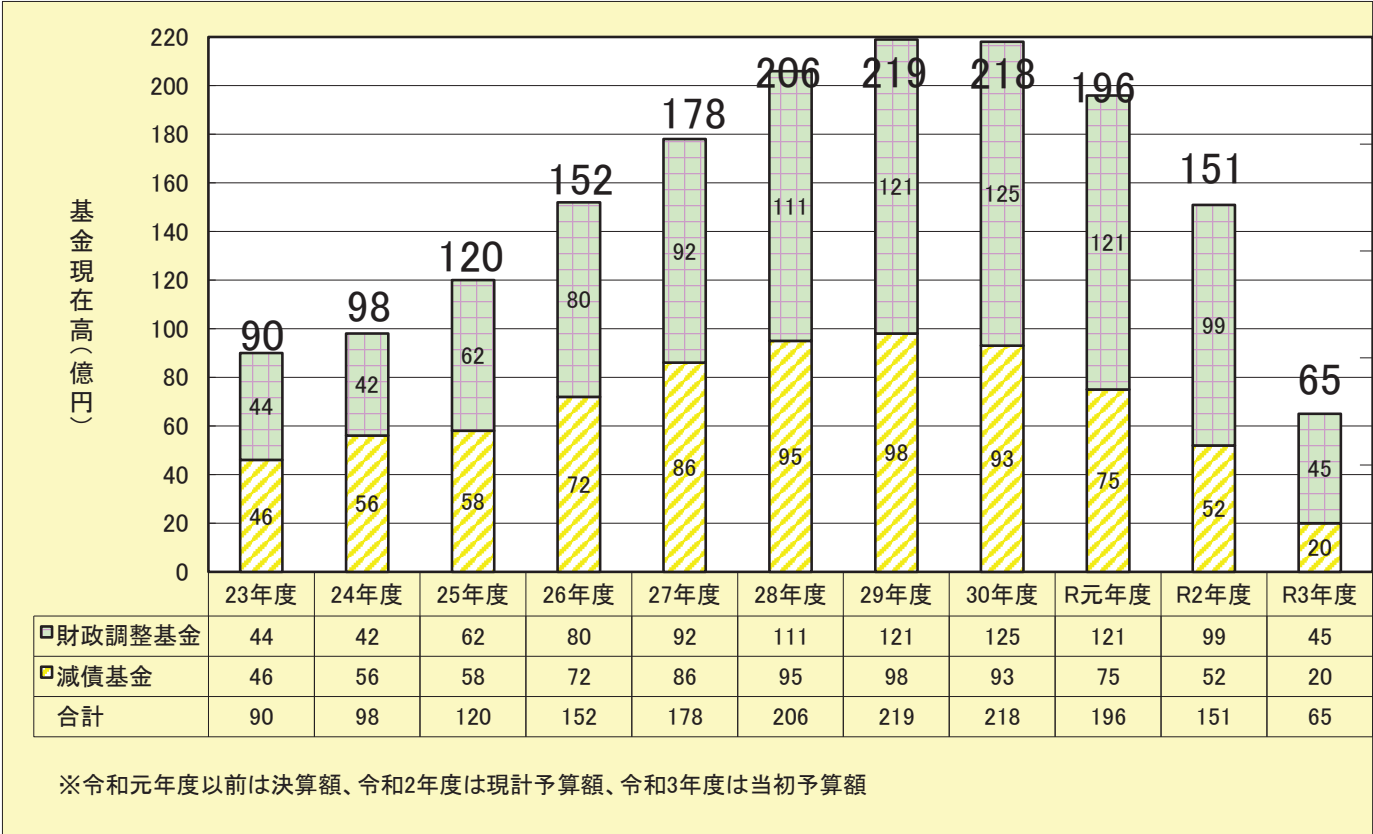
※令和元年度以前は決算額、令和2年度及び3年度は当初予算額

一般会計地方債現在高と地方債償還額の推移



※令和元年度以前は決算額、令和2年度は2月補正後予算ベースでの見込み額、令和3年度は当初予算ベースでの見込み額

財政調整基金・減債基金現在高の推移



長崎市の地方債・基金の状況

1. 地方債の状況

区 分	令 和 3 年 度 末 現 在 高 (見 込)		
	現 在 高	1 世 帯 当 た り	1 人 当 た り
一 般 会 計	千円 282,898,420	千円 1,369	千円 687

2. 基金の状況

区 分	令 和 3 年 度 末 現 在 高		
	現 在 高	1 世 帯 当 た り	1 人 当 た り
財 政 調 整 基 金	千円 4,454,138	千円 22	千円 11
減 債 基 金	2,028,968	10	5
そ の 他 特 定 目 的 基 金	24,326,800	118	59
合 計	30,809,906	149	75

【 参 考 】

R2.12.31現在人口 411,505 人
世帯数 206,621 世帯

令和3年度 当初予算の主な内容

秘書広報部

重点的 施策 1

若者に選ばれるまちを目指した新たな広報ツールでの発信

予算区分	事業名及び内容	R3予算額
新規	事業名：シティプロモーション推進費 事業費：R3 9,900千円（新規） 事業概要：広報戦略に基づき市外に向けたシティプロモーションの強化を図る。 R3事業内容： 市外に向けて、まちの変化から生まれる魅力、まちが育んできた文化の魅力、また、これらを組み合わせてできる新しい魅力などを発信し、交流人口や関係人口の拡大につなげるため、コロナ禍において地方への関心が高まっている大都市圏の若い世代をメインターゲットとし、若者への訴求力が高いSNSを中心にプロモーション用広報ツール（ホームページ、動画）と連携した情報発信を行う。 ・SNS等による情報発信 （フェイスブック・インスタグラムでの動画広告配信、グーグルのバナー広告配信 など）	9,900 千円
拡大	事業名：テレビ・新聞等広報費 全体事業費： R2 44,369千円 ⇒ R3 41,835千円 （通常分 40,515千円 拡大分 1,320千円） 拡大内容：大学と連携し、若者の目線や感覚で長崎の魅力など、市から伝えたいテーマを広告の手法を使って、分かりやすくメッセージとして伝える動画を制作する。動画は、まちなかなどにある大型モニターやSNS、動画共有サイト及びホームページなどで発信する。 ア 内容 30秒程度の動画 2テーマ イ 活用方法 ・まちなかモニター（ハマクロス）などでの放映 ・動画共有サイト、SNS、ホームページ等での発信	41,835 千円

重点的 施策 2

都市間ネットワークの強化

予算区分	事業名及び内容	R3予算額
	事業名：都市提携及び親善交流費 事業費：R3 5,521千円（継続） 事業概要：姉妹（友好）都市、市民友好都市及び国際交流に係る団体等と交流を深め、都市間ネットワークを強化する。 R3事業内容： ・市民間交流を深めるためセントポール市（アメリカ）、ヴォスロール村（フランス）及びホイアン市（ベトナム）からの訪問団を受入れる。 ・中国駐長崎総領事館開設35周年を記念し、長崎と中国との関係強化のため中国へ長崎県主催の訪問団を派遣する。 ・長崎開港450周年記念事業として、開港のきっかけとなったポルトガルとの交流の歴史や文化を紹介する記念講演会を開催する。 ・その他親善交流	5,521 千円

企画財政部

17

重点的
施策2

現庁舎が抱える様々な課題を解決しながら、
質の高い行政サービスの提供と、まちの活性化に貢献できる新庁舎を建設する

予算区分	事業名及び内容	R3予算額
	事業名：【補助】新市庁舎建設事業費 新市庁舎建設工事等 事業費：R2 4,830,300千円 ⇒ R3 9,720,500千円（+4,890,200千円） 事業概要：現在の市庁舎が抱える、狭隘さ、窓口の分散、耐震性能の不足、バリアフリーへの対応など、 様々な課題を解決し、質の高い行政サービスや機能を提供するため、新庁舎の建設を行う。 総事業費：約264億円（継続費251億円） 事業期間：H30～R4（継続費） R3事業内容： ・新市庁舎建設工事 9,118,100千円 ・設計関連費 88,832千円 ・移転業務委託、備品等購入費等 513,568千円 財源：国庫支出金 社会資本整備総合交付金（防災・安全）（対象事業費の1/3） 地方債 公共事業等債 90%、公共施設等適正管理推進事業債 90% その他 市庁舎建設整備基金繰入金、新市庁舎建設事業費負担金	9,720,500 千円

令和3年度 当初予算の主な内容

総務部

重点的
施策1

新庁舎移転に向けた行政サービスと仕事の仕方（働き方）の改革

予算区分	事業名及び内容	R3予算額
	事業名：【単独】情報ネットワーク整備事業費 新市庁舎ネットワーク整備 事業費：R3 97,000千円 事業概要： 新市庁舎移転にあたり、令和2年度に作成した「長崎市新市庁舎建設移転に伴う情報ネットワーク整備設計」に基づき、新しい仕事の仕方に対応でき、かつ安定的・効率的に運用できる情報ネットワークを構築する。令和3年度から令和4年度にかけて、新市庁舎の各フロアへネットワークケーブルの配線や無線LANアクセスポイントの設置、サーバー室内のネットワーク及び電源ケーブル配線並びに入退室管理機器等の工事を行う。 総事業費：242,400千円 事業期間：R3～R4（債務負担行為 R4:145,400千円） R3 97,000千円 R4 145,400千円 （内訳） ・新市庁舎建設情報用配線敷設工事 40,900千円（※債務負担（R4年度）61,300千円） ・サーバー室内ネットワーク配線及び電源ケーブル配線工事等 56,100千円（※債務負担（R4年度）84,100千円） 【財源】 公共施設等適正管理推進事業債 90%	97,000 千円
拡大	事業名：ICT活用業務効率化推進費 （LGWAN対応ビジネスチャット導入） 事業費：R2 19,457千円 ⇒ R3 14,593千円 （3,234千円） 事業概要： ICTを活用した業務の効率化により、作業時間の縮減を図りながら、これにより生み出した時間で、更なる市民サービスや職員の勤務環境の向上を図るもの。 令和3年度は、全庁ネットワーク（LGWAN系）とインターネットの間で安全に情報共有できるビジネスチャットを導入し、緊急時に職員への一斉連絡や迅速な情報共有を可能とする。 また、平時もテレワークを行っている職員と職場間において迅速で安全な情報共有を行えるようになることから、業務が改善し、生産性の向上が図られる。 事業費（拡大分）：LGWAN対応ビジネスチャットサービス利用料 3,234千円	14,593 千円
新規	事業名：人事給与管理システム整備費 事業費：R3 50,322千円（新規） 事業概要： 人事給与システム（人事・給与管理）及び庶務事務システム（出退勤・時間外・休暇等管理）が令和4年度末に更新時期を迎えるのに伴い、職員がペーパーレスでの申請、電子決裁ができる範囲を拡大し、かつ、システム間のデータ連携などの作業量を縮減できるような新システムを構築する。 （現システム 人事給与システム：H23.1導入 庶務事務システム：H23.3導入） 総事業費：473,976千円 事業期間：R3～R4（債務負担行為 R4:423,654千円） R3 50,322千円 R4 423,654千円（委託料のみ）	50,322 千円

重点的
施策2

改革を実現するための人材獲得と人材育成

予算区分	事業名及び内容	R3予算額
新規	事業名：デジタル化推進費 事業費：R3 19,258千円（新規） 事業概要： 新型コロナウイルス感染拡大に伴い、行政のみならず社会経済活動全般においてデジタル化の遅れが明らかとなり、全国的な課題となっている。 このような中、長崎市においても行政のデジタル化への対応とともに、全市的な社会的課題の解決のため、都市全体の情報化・デジタル化を推進することとしたいが、デジタル化の対象範囲は広く、地域における課題やデジタル技術の現状と発展の見込み等を的確に把握したうえで取り組む必要があることから、デジタル化やマーケティング等に知見を有する外部人材を登用し、必要な支援や助言を求め、一体となって取り組んでいくことで、長崎市全体のデジタル化推進を加速させていく。 また、デジタル化への取り組みについて、IT企業やデジタル技術の現状と今後の発展についての見識がある者等による推進委員会を設置し、意見や必要な事項の調査審議を求めることで、デジタル化推進に関する意見を広く取り入れ、長崎市におけるDX（デジタル・トランスフォーメーション）推進計画の策定に繋げていく。 総事業費：19,258千円 事業期間：R3～ 事業内容：（１）デジタル政策コーディネーター派遣受入 12,144千円 （２）DXアドバイザーの登用 5,876千円 （３）長崎市DX推進委員会の設置 397千円 （４）その他需用費等 841千円	19,258 千円

令和3年度 当初予算の主な内容

市民生活部

重点的
施策 1

- ・地域・団体との信頼関係の構築
- ・誰もが安全で安心して暮らすことのできる地域社会の実現

予算区分	事業名及び内容	R3予算額
新規	事業名：犯罪被害者等支援推進費 事業費：R3 1,948千円（新規） 事業概要： 犯罪被害者等支援条例を制定し、犯罪被害者等に対する給付金制度の創設などにより、犯罪被害者等が受けた被害からの回復及び被害の軽減を図るとともに、誰もが犯罪被害者等になり得るとの認識を市民が共有し、犯罪被害者等を支える地域社会の形成を図る。 (1) 支援体制の整備・充実…総合的な窓口設置、各種手続きのワンストップ対応など (2) 経済的負担の軽減…見舞金の給付、転居費用・家賃の助成など (3) 心身の被害回復・再被害の防止…保健・医療・福祉サービスなど (4) 犯罪被害者等への理解の促進…リーフレット印刷など R3事業内容： ・遺族見舞金 30万円 ・重傷病見舞金 10万円 ・転居費用助成 1回あたり20万円を上限として2回まで（補助率10/10） ・家賃助成 1月あたり3万円を上限として6月まで（補助率1/2） ・リーフレット印刷 財源：一般財源 100%	1,948 千円
拡大	事業名：災害被災者救援費 事業費：R2 800千円 ⇒ R3 1,200千円（拡大） 事業概要： 本市の区域内で起こった火災、風水害その他予測できない天災地変等による災害で、その程度が災害救助法（昭和22年法律第118号）に定めるものに至らない災害について、災害のり災者に対して見舞金及び弔慰金を支給するもの。 このうち、災害等により全壊（全壊）、半壊（半壊）の被害に遭われた世帯及び重傷者に対する見舞金の支給額の見直しを行う。 R3事業内容： 1 見舞金及び弔慰金の支給 1,180千円 ◎支給区分 (1) り災に遭った世帯、もしくは重傷者への見舞金の支給 ・全壊（全壊）した世帯に対し：50千円（世帯員が1人増えるごとに5千円増） 【現行：30千円（同 上 ）】 ・半壊（半壊）した世帯に対し：30千円（世帯員が1人増えるごとに5千円増） 【現行：20千円（同 上 ）】 ・災害によるり災により1カ月以上の加療を必要とした重傷者：10千円（1人につき） 【現行：5千円（同 上 ）】 (2) 災害により死亡したり災者の遺族への弔慰金の支給 ・主たる生計維持者が死亡した場合：140千円 ・主たる生計維持者以外が死亡した場合：70千円 2 その他 20千円 財源：一般財源 100%	1,200 千円

予算区分	事業名及び内容	R3予算額
新規	事業名：防犯カメラ設置事業費補助金 事業費：R3 2,000千円（新規） 事業概要： 犯罪のない地域づくりを支援するため、自治会及び連合自治会が犯罪防止を目的に設置する防犯カメラの費用に対して補助を行う。 地域の自主防犯活動を支援することで、地域の防犯力向上を図り、犯罪のない安全で安心なまちづくりを推進する。 R3事業内容： 【対象者】市内の自治会又は連合自治会 【補助率、上限】1/2、200千円 【対象経費】 防犯カメラを設置するために必要な経費（機器・表示板購入費、工事費など） ただし、次に掲げる費用を除く。 （１）維持又は管理に要する費用 （２）地代及び占用料 【事業費】2,000千円（１団体当たり200千円×10団体） 【その他の要件】 補助対象台数は1団体につき1台とし、補助を受けた団体が再度申請を行う場合は、補助を受けた年度から6年以上置くものとする。 財源：一般財源 100%	2,000 千円
新規	事業名：再犯防止啓発費補助金 事業費：R3 300千円（新規） 事業概要： 罪を犯した障害者、高齢者などを福祉の視点を取り入れながら、より適切に矯正・処遇する機運の醸成を図ることにより、再犯防止を推進することを目的として、長崎新聞社の主催により「再犯防止シンポジウム」が開催される。 罪を犯した人に対する理解を深め、再び犯罪に陥らない環境づくりを進めることは、市民が安全安心に暮らせる犯罪のない地域づくりに寄与することから、当該シンポジウムの開催に必要な経費を補助し、再犯防止に関する市民意識を高める。 R3事業内容： ・シンポジウム開催にかかる経費の補助 300千円 ・シンポジウム概要 【実施主体】 株式会社長崎新聞社 【開催日】 令和3年7月10日（土） 【会場】 長崎ブリックホール国際会議場 【内容】 基調講演、パネルディスカッション 財源：一般財源 100%	300 千円
新規	事業名：市民提案型協働事業実施費（「知って」「考えて」「行動する」よかまちづくり事業） 事業費：R3 614千円（新規） 事業概要： 自分たちのまちは自分たちでよくして、みんなが住みたい「よかまち」にするという、長崎市よかまちづくり基本条例（以下、「よかまち条例」。）の理念が浸透し、実際にまちづくりの担い手として行動するきっかけづくりとして、よかまち条例の周知イベント及びまちづくりの担い手創出のための研修会を開催する。 R3事業内容： ・よかまち条例周知イベント開催 574千円 ・まちづくりの担い手創出のための研修会の開催 40千円 財源：長崎伝習所基金 100%	614 千円

重点的 施策2 芸術文化、スポーツ・レクリエーションの活性化

予算区分	事業名及び内容	R3予算額
	事業名：新文化施設整備推進費 基本計画策定費 事業費：R3 21,281千円 事業期間：H30～R8 H30～R1 基本構想策定 R2～R3 基本計画策定 R3～R8 地質調査・実地測量、基本設計・実施設計、埋蔵文化財記録保存調査、建設 事業概要：新たな文化施設の整備に向けて、令和元年7月に基本構想を策定した。これを踏まえ、さらに検討を進めるために文化振興審議会及び市民ワークショップを開催し、幅広い意見を聴取しながら基本構想の次の段階となる基本計画の策定を行う。 R3事業内容： ・基本計画策定委託（令和2年10月27日～令和3年9月30日） 19,290千円（債務負担行為限度額20,665千円） ・文化振興審議会の開催（開催回数：4回、委員 常任17人・臨時8人 計25人） 1,504千円 ・その他（先進地視察、消耗品等） 487千円	21,281 千円
新規	事業名：芸術文化大会等出場奨励事業費 事業費：R3 4,032千円 事業概要：小中学生及び高校生の芸術文化活動を応援するため、部活動以外で芸術文化分野の全国大会等に出場する場合、奨励金を交付する。 R3事業内容： ・対象者 ア 本市在住の小中学生、中学生又は高校生 イ 本市在住の小中学生又は高校生が所属する団体における本市在住の指導者 交付金額 国際大会：30千円 全国大会：5千円～20千円（大会開催地により異なる） 九州大会：5千円～15千円（大会開催地により異なる） 県大会：1千円（市内除く） ※交付回数は、一年度内において大会区分ごとに1人につき2回までを限度とする。地区予選の結果、本市の代表として出場する場合を対象とするが、美術や文学等においては、全国規模の大会であっても予選がないものがあることから、国際規模又は全国規模の大会に出場した結果、上位3位までに入賞した者については、交付の対象とする。 財源：文化国際交流基金 100%	4,032 千円
拡大	事業名：プロスポーツ応援事業費 全体事業費：R2 8,000千円 ⇒ R3 9,000千円（通常分 8,000千円 拡大分 1,000千円） 事業概要：「みる」スポーツ・「支える」スポーツの振興を図るため、V・ファーレン長崎を応援する市民応援DAY業務委託等を実施してきたものに、令和2年10月に発足したプロバスケットボールチーム、長崎ヴェルカを応援するための予算を追加するもの。 R3事業内容： 【通常分】 V・ファーレン長崎の応援業務委託 8,000千円 （1）長崎市民応援DAY実施業務（小中学生親子ペアのホームゲーム招待） 1,200組 （2）応援タペストリー等製作・設置 【拡大分】 長崎ヴェルカの応援業務委託 1,000千円 （1）長崎市民応援DAY実施業務（小中学生親子ペアのホームゲーム招待） 200組 （2）応援タペストリー等製作・設置 財源：国庫（地方創生推進交付金）50%、一般財源50%	9,000 千円

令和3年度 当初予算の主な内容

原爆被爆対策部

重点的 施策 1 被爆の実相の継承		
予算区分	事業名及び内容	R3予算額
拡大	事業名：ヒロシマ・ナガサキ平和アピール推進委員会負担金 事業費：R2 15,466千円 ⇒ R3 17,451千円 (通常分14,451千円 拡大分3,000千円) 事業概要： 広島、長崎両市が共同して平和アピールの推進を図るため設置した同委員会に負担金を支出し、核兵器廃絶のための都市連携を世界に呼び掛け、平和意識啓発のための事業を実施する。 拡大内容： 10年間の展示期間満了を迎える国連欧州本部での原爆常設展の展示更新を行う。 ・国連欧州本部での原爆常設展更新 3,000千円 財 源：国庫支出金 2,116千円(補助対象事業費4,233千円の1/2)、一般財源 15,335千円	17,451 千円
拡大	事業名：保存整備活動費 事業費：R2 11,233千円 ⇒ R3 12,106千円 (通常分6,860千円 拡大分5,246千円) 事業概要： 被爆樹木の保存措置や、米国立公文書館原爆資料調査で収集した資料の検証、平和祈念式典に合わせた原爆写真パネルの展示等を行うとともに、被爆資料の収集強化をさらに継続する。 拡大内容： 劣化が進行している「城山国民学校カラスザンショウ」について保存処理を行い、屋外から旧城山国民学校校舎内へ移設し、展示を行う。 ・城山国民学校カラスザンショウ保存整備 5,246千円 財 源：国庫支出金 19千円(補助対象事業費39,600円の1/2)、書籍売払収入等 129千円、クスノキ基金繰入金 6,792千円、一般財源 5,166千円	12,106 千円
拡大	事業名：被爆建造物等公開費 事業費：R2 7,292千円 ⇒ R3 10,540千円 (通常分7,750千円 拡大分2,790千円) 事業概要： 貴重な被爆建造物等である長崎県防空本部跡、三菱兵器住吉トンネル工場跡、平和公園・松山町防空壕群跡及び被爆資料を展示する山里小学校原爆資料室の一般公開を行う。 拡大内容： 平和公園を中心とした被爆遺構の周遊を促すため、QRコードを活用し、被爆遺構の見学ポイントや見学ルートなどを案内する。 ・被爆遺構等情報発信事業 2,790千円 財 源：一般財源 10,540千円	10,540 千円

重点的 施策 2 核兵器廃絶の推進		
予算区分	事業名及び内容	R3予算額
拡大	事業名：平和推進活動費 事業費：R2 13,048千円 ⇒ R3 15,767千円 (通常分 11,040千円 拡大分 4,727千円(うち重点的施策2に係る分 2,427千円)) 事業概要： 平和祈念式典における長崎平和宣言の発信や、核兵器廃絶に向けた会議への出席などを通じて、平和アピール活動を行う。 拡大内容： 核兵器禁止条約発効後初めて開催される締約国会議や、延期となった「2020年核不拡散条約(NPT)再検討会議」において、被爆地長崎の平和への思いを世界に強く訴える。 ・第1回核兵器禁止条約締約国会議出席 6,453千円 ・NPT再検討会議出席 3,386千円(前年度比▲4,026千円) 財 源：一般財源 15,767千円	15,767 千円

重点的
施策3

平和の文化の醸成

予算区分	事業名及び内容	R3予算額
新規	事業名：平和の文化認定事業 事業費：0千円 事業概要： 平和行政の新たな柱として、より多くの人が気軽に平和について考えられるよう、日常の中に「平和の文化」を根付かせていく「平和の文化の醸成」に取り組む。多くの人びとのこれまでの活動を顕在化し、更に広げていくため、「平和の文化認定制度」を創設する。	
新規	事業名：平和の新しい伝え方応援事業費 事業費：1,097千円 事業概要： 新たな発想で多くの人々に届く、時代に応じた平和の新しい伝え方にチャレンジする個人や団体を応援し、新たな取組みを増やすことを目的に、事業の公募を行い、選定審査会の審査を経て、補助金の交付を行う。 事業内容： ・平和の新しい伝え方応援事業費補助金 1,000千円（@200千円×5件、1件当たり20万円上限） （対象事業）被爆の実相の新しい伝え方、核兵器廃絶の新しい伝え方、核兵器禁止条約の分かりやすい伝え方 ・平和の新しい伝え方応援事業選定審査会 97千円 財 源：平和基金繰入金 1,000千円、一般財源 97千円	1,097 千円
	事業名：「長崎クスノキプロジェクト」推進費 事業費：R2 12,584千円 ⇒ R3 10,000千円 事業概要： 長崎市出身のシンガーソングライター・俳優の福山雅治さんが総合プロデューサーとして、多くの人に被爆樹木を通して生命の逞しさや平和の尊さを伝えるプロモーション事業を行う。 ・「長崎クスノキプロジェクト」業務委託 7,173千円 ・広告費等 2,827千円 財 源：クスノキ基金繰入金 10,000千円	10,000 千円
拡大	事業名：平和推進活動費 事業費：R2 13,048千円 ⇒ R3 15,767千円 （通常分 11,040千円 拡大部分 4,727千円（うち重点的施策3に係る分 2,300千円）） 事業概要： 平和行政の新たな柱として、より多くの人が気軽に平和について考えられるよう、日常の中に「平和の文化」を根付かせていく「平和の文化の醸成」に取り組む。 拡大内容： さだまささんらが中心となり8月に開催される「長崎から世界へ平和を-稲佐山音楽祭2021-」の機会を捉え、市民が気軽に参加できる平和の発信事業を行うとともに、多くの団体と連携しながらオール長崎で平和の構築に取り組むために「平和フォーラム」を開催する。 ・平和コンサートとの連携 1,000千円 ・平和フォーラムの開催 1,300千円 財 源：一般財源 15,767千円	15,767 千円
新規	事業名：「(仮称)PEACE100ビジョン」の策定 事業費：0千円 事業概要：被爆者のいない時代が到来しても、被爆地長崎が歩みを止めずに前進し続けるために、関係団体と意見交換を行いながら、被爆100周年に想定される課題や、めざす姿、役割分担などを示した取組方針「(仮称)PEACE100ビジョン」を策定し、多くの人たちとの連携を強化しながら、オール長崎で平和の構築に取り組む。	

重点的 施策 4 援護施策の充実		
予算区分	事業名及び内容	R3予算額
拡大	事業名：訪問介護及び介護保険等利用被爆者助成費 事業費：R2 1,046,970千円 ⇒ R3 1,105,563千円 （通常分 974,227千円 拡大分 131,336千円） 事業概要： 被爆者が、介護事業所を利用し福祉系介護サービスを利用した場合の自己負担額、及び養護老人ホームに入所した場合の費用負担について助成する。令和3年度からは、助成対象サービスに認知症対応型共同生活介護（グループホーム）を新たに追加する。 拡大内容：・認知症対応型共同生活介護利用被爆者助成費 130,836千円 ・介護予防認知症対応型共同生活介護利用被爆者助成費 192千円 ・支払事務委託料 308千円 財 源：国庫支出金 1/2	1,105,563 千円

令和3年度 当初予算の主な内容

福祉部

重点的 施策1 ・新型コロナウイルス感染症対策

予算区分	事業名及び内容	R3予算額
	事業名：障害福祉サービス継続支援事業費補助金 事業費：R3 12,000千円 事業概要： 国庫補助金を活用し、障害福祉サービス事業所等が、関係者との連携の下、新型コロナウイルス感染症への感染機会を減らしつつ、必要な障害福祉サービスを継続して提供するために必要な増し経費等に対して支援を行う。 ※補助対象経費：事業所等の消毒・清掃費用、衛生用品の購入費用 等 R3事業内容：障害福祉サービス継続支援事業 12,000千円 財源：国庫補助金 2/3	12,000 千円

重点的 施策2 ・成年後見制度に対応する中核機関の設置

予算区分	事業名及び内容	R3予算額
拡大	事業名：成年後見制度利用支援費（障害福祉課） 全体事業費： R2 377千円 ⇒ R3 2,897千円 （通常分 377千円 拡大分 2,520千円） 事業概要： 身寄りがなく、判断能力が不十分な知的障害者・精神障害者を保護するために、市長が家庭裁判所に対し後見人等の選任を求めて申立てを行う。申立てにかかる費用について、市が一部または全額を本人に代わり負担する。 拡大内容：後見人の報酬助成対象を、市長申立て以外の案件に拡大する。 財源：地域生活支援事業費等補助金 国庫補助1/2以内 県費補助1/4以内	2,897 千円
拡大	事業名：成年後見制度利用支援事業費（高齢者すこやか支援課）【介護特会】 全体事業費： R2 6,077千円 ⇒ R3 12,584千円 （通常分 6,944千円 拡大分 5,640千円） 事業概要： 判断能力が不十分な認知症高齢者等に代わり、本人に必要な適正な契約行為等を行う成年後見制度の利用促進のため、市長申立てや支援体制の整備及び担い手の養成を行う。 拡大内容：後見人の報酬助成対象を、市長申立て以外の案件に拡大する。 財源：国庫38.5%、県19.25%、一般財源（繰入金）19.25%、第1号保険料23%	12,584 千円

重点的 施策3 地域包括ケアシステムの構築

予算区分	事業名及び内容	R3予算額
拡大	事業名：生活支援体制整備事業費【介護保険事業特別会計】 全体事業費： R2 2,406千円 ⇒ R3 12,480千円 (通常分 2,562千円 拡大分 9,918千円) 事業概要： 高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう、多様な主体との協働による地域の支え合い体制づくりと、高齢者の社会参加による介護予防の促進や、生活支援・介護予防サービスの充実を図る。 拡大内容： 地域住民が主体的に取り組んでいる「地域コミュニティを支えるしくみ」による地域づくりの醸成に併せて、高齢者の在宅生活を支援するために、地域の支え合い活動の推進役として第2層生活支援コーディネーターを4名配置し、介護予防・地域づくりの専門的な視点を持って、地域住民のニーズの把握、必要な担い手の養成及び連携づくりによるネットワーク構築などを行う。 ・第2層生活支援コーディネーター業務委託 9,918千円 財源：介護保険事業特別会計 国：38.5%、県：19.25%、一般財源（繰入金）：19.25%、その他（1号保険料）：23%	12,480 千円

重点的 施策4 障害者が暮らしやすいまちづくり

予算区分	事業名及び内容	R3予算額
新規	事業名：ピアサポーター養成費 事業費：R3 1,900千円（新規） 事業概要： 自らの障害・疾病の経験を持ち、その経験を活かしながら、障害者のための支援を行うピアサポーターを養成し、精神障害者の社会参加促進及び福祉事業所等への雇用に繋げる取り組みを進めるため、地域生活支援事業費国庫補助金等を活用し実施する。 R3事業内容：ピアサポーター養成講座 開催委託 1,900千円 財源：地域生活支援事業費等補助金 国庫補助1/2 県費補助1/4	1,900 千円
拡大	事業名：授産製品販売促進費 全体事業費： R2 13,071千円 ⇒ R3 15,776千円 (通常分 13,136千円 拡大分 2,640千円) 事業概要： 障害者施設で製作された製品の販売を常設店舗（はあと屋）で行う。現在、新型コロナウイルス感染症の影響により受注件数が減少しているため、オンライン販売を開始し、売上向上及び障害者の工賃アップを図る。 拡大内容： オンライン販売の開始 財源：福祉基金 2,200千円	15,776 千円

令和3年度 当初予算の主な内容

市民健康部

重点的 施策1 新型コロナウイルス感染症対策を実施する

予算区分	事業名及び内容	R3予算額								
R2 からの 継続	事業名：新型コロナウイルス感染症対策費 事業費：R3 831,081千円（新規） 事業概要：PCR検査等を実施する体制を整え、相談窓口や検査センターの運営委託等を行うなど、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止するための対策に係る事業を実施する。 R3事業内容： <table><tr><td>PCR検査等の実施</td><td>534,562千円</td></tr><tr><td>長崎地域・外来検査センターの運営</td><td>75,324千円</td></tr><tr><td>新型コロナウイルス感染症に係る相談窓口の設置</td><td>17,113千円</td></tr><tr><td>入院医療費公費負担金</td><td>135,548千円</td></tr></table> 財源：感染症予防事業費等国庫負担金 50％（医療費は75％）	PCR検査等の実施	534,562千円	長崎地域・外来検査センターの運営	75,324千円	新型コロナウイルス感染症に係る相談窓口の設置	17,113千円	入院医療費公費負担金	135,548千円	831,081 千円
PCR検査等の実施	534,562千円									
長崎地域・外来検査センターの運営	75,324千円									
新型コロナウイルス感染症に係る相談窓口の設置	17,113千円									
入院医療費公費負担金	135,548千円									

重点的 施策2 救急医療体制の維持を図る

予算区分	事業名及び内容	R3予算額
拡大	事業名：救急医療体制整備費 地域救急医療体制支援補助金 事業費：R2 22,025千円 ⇒ R3 38,618千円 （通常分 22,025千円 拡大分 16,593千円） 事業概要： 医療資源の限られた地区において、24時間体制で一次及び二次救急患者を受け入れることができる医療機関に対し、運営費の一部を補助することで、医療資源が限られた地域の救急医療体制の維持を図るもの。 拡大内容 ・算定対象を現在の医師1名分から、配置している実態にあわせて医師2名及び看護師2名分へと増やしたことによる増。 財源：一般財源 100%	38,618 千円
拡大	事業名：地方独立行政法人長崎市立病院機構費 運営費負担金 事業費：R2 958,115千円 ⇒ R3 990,044千円 （通常分 958,115千円 拡大分 31,929千円） 事業概要： 地方独立行政法人長崎市立病院機構が実施する事業のうち、法人の事業の経営に伴う収入のみをもって充てることが客観的に困難であると認められる経費について、地方公営企業繰り出し基準に準じ負担金を支出する。 拡大内容 ・救急受入体制を強化するにあたり、救急科医師を非輪番日にも輪番日と同様に配置したことなどによる人件費の増など。 財源：一般財源 100%	990,044 千円

**重点的
施策3**
動物愛護の普及を図る

予算区分	事業名及び内容	R3予算額
新規	事業名：【単独】環境衛生施設整備事業費 事業費：R3 16,100千円（新規） 事業概要：動物管理センターを移転するため、旧クリーンセンターの改修を行う。 事業期間： R3～R5 R3事業内容：実施設計業務委託 16,100千円 財源： 合併特例事業債 95%	16,100 千円

**重点的
施策4**
骨髄等提供の促進を図る

予算区分	事業名及び内容	R3予算額
新規	事業名：骨髄バンクドナー普及啓発費 事業費：R3 733千円（新規） 事業概要：骨髄等（骨髄・末梢血幹細胞）移植を必要としている血液疾患のある患者に対し、骨髄等を提供するドナーが提供しやすい環境をつくり、骨髄等提供の促進を図る。 R3事業内容： ・骨髄等移植ドナー支援助成金事業 701千円 ・骨髄バンクドナー登録の推進 32千円 財源：長崎県骨髄等移植ドナー助成事業補助金 50%	733 千円

令和3年度 当初予算の主な内容

こども部

重点的
施策 1

地域における子育てを支える場の充実

予算区分	事業名及び内容	R3予算額												
	事業名：【補助】児童福祉等施設整備事業費 全天候型子ども遊戯施設 事業費：R3 552,000千円 事業概要：あぐりの丘に子どもが遊びながら成長できる全天候型の子ども遊戯施設を整備するもの。 総事業費：1,101,035千円 事業期間：R1～R4 <table><tr><td>R1 基本計画</td><td>9,735千円</td></tr><tr><td>R2 実施設計</td><td>49,100千円</td></tr><tr><td>土質調査</td><td>5,100千円</td></tr><tr><td>周辺施設解体工事</td><td>77,100千円</td></tr><tr><td>R3 建設工事</td><td>552,000千円</td></tr><tr><td>R4 建設工事・外構工事</td><td>408,000千円</td></tr></table> R3事業内容：建設工事 552,000千円 ・事業期間 令和3年度～令和4年度 【債務負担行為を設定 令和4年度建設工事368,000千円 総事業費920,000千円】 財源：（国費）地方創生拠点整備交付金（1/2） （地方債）合併特例債（95%） （その他）企業版ふるさと納税寄附金	R1 基本計画	9,735千円	R2 実施設計	49,100千円	土質調査	5,100千円	周辺施設解体工事	77,100千円	R3 建設工事	552,000千円	R4 建設工事・外構工事	408,000千円	552,000 千円
R1 基本計画	9,735千円													
R2 実施設計	49,100千円													
土質調査	5,100千円													
周辺施設解体工事	77,100千円													
R3 建設工事	552,000千円													
R4 建設工事・外構工事	408,000千円													
新規	事業名：子ども食堂開設応援費 事業費：R3 270千円 事業概要：民間の自主的な取り組みである子ども食堂の開設を検討している者を応援するため、その運営を熟知した「子ども食堂開設応援アドバイザー」を派遣し、相談に応じ、助言、情報提供等を行うもの。 R3事業内容：子ども食堂の開設に係る助言・情報提供に係る謝礼金 270千円 財源：（国費）地域子供の未来応援交付金（1/2） （その他）こども基金繰入金	270 千円												
新規	事業名：【補助】児童福祉等施設整備事業費 子育て支援センター 事業費：R3 66,000千円 事業概要：在宅で育児をしている親の孤独感や不安感の軽減を図ることを目的とし、子育てに関する相談や情報提供、交流や仲間づくりができる場として子育て支援センターを開設するため、改修工事を行うもの。 R3事業内容： ・子育て支援センター未設置区域である深堀、滑石、小江原の老人デイサービスセンター跡を改修し、子育て支援センターを開設するための改修工事（深堀：17,600千円、滑石：19,700千円、小江原：28,700千円） 財源：（国費）次世代育成支援対策施設整備交付金（1/2 ※1施設上限 8,542千円） （地方債）社会福祉施設整備事業費（80%） （その他）こども基金繰入金	66,000 千円												
新規	事業名：【単独】児童福祉等施設整備事業費 子育て支援センター 事業費：R3 3,500千円 事業概要：子育て支援センター未設置区域である「江平・山里区域」に子育て支援センターを新設するため、建設に係る実施設計業務委託を行うもの。 設置予定場所：長崎市平和町7-1（天主公園内の里・中野郷会館の解体後の跡地） R3事業内容： ・実施設計業務委託 3,500千円 財源：（その他）こども基金繰入金	3,500 千円												

重点的
施策2

子育て家庭のニーズに合った支援の充実

予算区分	事業名及び内容	R3予算額
拡大	事業名：子育て支援センター運営費 全体事業費： R2 74,096千円 ⇒ R3 77,558千円 (通常分 73,676千円 拡大分 3,882千円) 事業概要： 在宅で育児をしている親の孤独感や不安感の軽減を図ることを目的とし、子育てに関する相談や情報提供、交流や仲間づくりができる場として設置している子育て支援センターの運営に対し補助を行う。 拡大内容： 子育て支援センターの運営経費の一部に充当している1日1組あたり100円の利用料を無料とし、それに相当する額の補助金を増額する。 運営費補助金の増額 3,882千円 財源：(国費・県費)子ども・子育て支援交付金(1/3) (その他)こども基金繰入金	77,558 千円
拡大	事業名：放課後児童健全育成費 全体事業費： R2 1,529,269千円 ⇒ R3 1,596,666千円 (補助分 1,490,795千円 市単独分 105,871千円(内、拡大分17,800千円)) 事業概要： 保護者が就労等により昼間家庭にいない小学生に対して、放課後等の適切な遊びや生活の場を提供し健全な育成を図る。 拡大内容： ひとり親等世帯、就学援助受給世帯及び生活保護受給世帯(傷病理由)の児童が放課後児童クラブを利用する場合の、長期休暇の追加の利用料に係る減免費補助を実施する。 補助額：児童1人につき 春3,000円、夏6,000円、冬2,000円(各季ごとの減免額上限) ・放課後児童健全育成事業費補助金 17,800千円 財源：(国費・県費)子ども・子育て支援交付金(1/3) (国費)子ども・子育て支援体制整備総合推進事業費国庫補助金(1/2) (その他)こども基金繰入金	1,596,666 千円
新規	事業名：子どもの貧困対策推進計画策定費 事業費： R3 3,000千円 事業概要：子どもの貧困対策については、社会全体で取り組むべき課題であり、貧困対策を総合的に推進するための計画を策定するもの。令和3年度は、子ども及び保護者の現状を把握し、支援を必要とする子どもやその家庭に必要な施策を検討する基礎資料とするため、国が示す調査項目等を基に、小学5年生、中学2年生及びその保護者を対象に、生活実態等を把握するための調査を実施する。 計画は、国の「子供の貧困対策に関する大綱(令和元年11月)」や「長崎県子どもの貧困対策推進計画(令和2年10月策定)」等を踏まえて策定することとなっている。 R3事業内容：子どもの生活に関する実態調査業務委託 3,000千円 R4事業内容：計画策定 財源：(国費)地域子供の未来応援交付金(1/2) (その他)こども基金繰入金	3,000 千円
新規	事業名：予防接種再接種費 事業費：R3 905千円 事業概要： 予防接種法に基づき実施される定期予防接種のうち、骨髄移植等の医療行為を受けたことにより、予防接種で得た免疫が失われた方に対し、20歳未満までに再接種した費用を助成する。 財源：(その他)こども基金繰入金	905 千円

予算区分	事業名及び内容	R3予算額
新規	事業名：市立保育所費 ICT化推進費 市立認定こども園費 ICT化推進費 事業費：（市立保育所費） R3 システム導入費及び利用料等 9,106千円 R4～R8 システム利用料（債務負担行為） 11,898千円 （市立認定こども園費） R3 システム導入費及び利用料等 1,770千円 R4～R8 システム利用料（債務負担行為） 2,826千円 事業概要： 保育士等の事務負担の軽減を図り、子どもと向き合う時間を増やすことで、保育の質の向上につなげるとともに、保護者の利便性の向上を図るため、保育業務支援システムを市立保育所（5ヵ所）及び市立認定こども園（1ヵ所）に導入する。 財源：（国費）保育対策総合支援事業費補助金 補助基本額の1/2（1施設当たり上限50万円）	（市立保育所費） 9,106 千円 （市立認定こども園費） 1,770 千円
新規	事業名：放課後児童クラブ等 ICT化推進事業費補助金 事業費：R3 42,862千円 事業概要：放課後児童クラブ、子育て支援センターにおいて、運営や相談支援のICT化を推進するために必要な経費を補助する。 R3事業内容： 利用児童等の入退室管理や、オンライン会議やオンラインを活用した相談支援に必要なICT機器の導入等の環境整備に係る費用を補助することで、業務のICT化を推進する。また、研修をオンラインで受講できるよう、必要なシステム基盤の導入に係る費用を補助する。 財源：（国費・県費）子ども・子育て支援交付金（1/3） （国費）地方創生臨時交付金	42,862 千円
新規	事業名：保育所等魅力向上支援事業費 事業費：1,900千円 事業概要： 長崎市全体の保育の質の向上及び保育現場の職場環境改善を図ることを目的とした講演会や先進事例の発表会を開催する。 財源：（その他）こども基金繰入金	1,900 千円
拡大	事業名：産前産後支援事業費 事業費：R2 3,399千円 ⇒ R3 3,438千円 （うち産後ケア事業R2 1,989千円 ⇒ R3 2,059千円） （通常分 1,263千円 拡大分 796千円） 事業概要： 産後ケア事業は、出産後の心身の不調や育児不安を軽減するため、支援が必要な母子に対して、産科医療機関等において、ショートステイやデイケアによる心身のケアや育児の支援を行うもの。 拡大内容： 1 利用期間の延長 ショートステイ 出産後3か月未満→出産後6か月未満 デイケア 出産後4か月未満→出産後1年未満 2 委託料の見直し ショートステイ （1泊2日）16,350円 → 29,000円 デイケア （1回半日）5,300円 → 7,500円 財源：（国費）母子保健衛生費国庫補助金（1/2） （その他）こども基金繰入金	3,438 千円 （うち産後ケア事業分） 2,059 千円

予算区分	事業名及び内容	R3予算額
拡大	事業名：特定不妊治療助成費 全体事業費：R2 64,634千円 ⇒ R3 108,570千円 （通常分 66,212千円 拡大分 42,358千円） 事業概要： 子どもを望む夫婦を支援するため、医療保険が適用されず高額な医療費がかかる特定不妊治療に要する費用の一部を助成し、経済的負担を軽減する。 拡大内容：支給要件及び助成金の拡充を行う。 1 支給要件 ・支給対象者を事実婚の夫婦まで拡大 ・所得制限の撤廃 ・助成回数を夫婦の通算回数から、子ども1人の出産ごとに回数（6回、40歳以上43歳未満は3回）をリセット 2 助成金 ・1回の治療（男性不妊治療も含む。）に対する助成金を一律30万円に変更。 （ただし、採卵を伴わない凍結胚移植及び採卵したが卵が得られない等で治療を中止した場合の助成金は一律10万円） 財源：（県費）安心こども基金事業費補助金（1/2）	108,570 千円
拡大	事業名：子ども医療対策費 全体事業費： R2 1,081,486千円 ⇒ R3 1,098,788千円 （通常・臨時分 1,080,297千円 拡大分 18,491千円） 事業概要：子どもの健康保持と子育て家庭の経済的負担の軽減を図るため、子どもの医療費の一部を助成する。 拡大概要：小学生と中学生（乳幼児は県下全ての自治体で現物給付での助成）の助成について、令和3年10月から現物給付での助成対象市町を長崎市のみから「諫早市、西海市、時津町、長与町」の隣接する4自治体全てに拡大する。（※ひとり親家庭・寡婦医療対策費についても同様の取扱いとする。） 財源：（県費）扶助費・審査支払事務委託料の1/2（ただし、対象は乳幼児まで）（その他）こども基金繰入金	1,098,788 千円
	事業名：子どもを守るネットワーク推進費、青少年健全育成活動費補助金 全体事業費： 子どもを守るネットワーク推進費 R2 7,154千円 ⇒ R3 4,758千円 （うち補助金の増減 ▲ 2,395千円） 青少年健全育成活動費補助金 R2 11,007千円 ⇒ R3 13,500千円 （うち補助金の増減 + 2,493千円） 事業概要： 子どもを守るネットワーク推進費 子どもを守るネットワーク活動に対する助成を行う。 青少年健全育成活動費補助金 青少年育成協議会に対して、日常活動費・体験活動費を補助する。 R3事業内容： それぞれの補助金の制度を見直し、実態に即した形で地域にとって使いやすい補助金に改める。 1. 子どもを守るネットワーク推進事業費補助金 ※パトロール活動など日常的な活動の運営に係る経費を対象とし、行事的な経費については、育成協補助金に集約する。 日常活動及び交流活動（10/10補助）→日常活動のみ（交流活動は廃止）（10/10補助） （補助上限：15万円）→（7万円） 2. 青少年健全育成活動事業費補助金 （1）日常活動費（10/10補助）→運営費（10/10補助） （補助上限：中学校区12万円、小学校区6万円）→（全校区5万円） （2）体験活動費（1/2補助）→事業費（10/10補助） （補助上限20万円は変わらず。ただし1体験活動あたりの上限10万円を撤廃する。） 財源：一般財源	18,258 千円
	事業名：定期予防接種費 事業費：R3 763,449千円 事業概要： 伝染のおそれがある疾病の発生及びまん延を予防するために、予防接種法の規定に基づく、定期予防接種を行う。 R3事業内容：（主な内容） 1 ロタウイルスワクチン予防接種の通年化 2 子宮頸がん予防ワクチン情報の個別送付の開始 財源：一般財源	763,449 千円

重点的
施策 3

新型コロナウイルス禍における子育て支援の充実

予算区分	事業名及び内容	R3予算額
	事業名：子どもの見守り強化事業費 事業費：R3 9,719千円 事業概要：コロナ禍において、子どもの見守り体制を強化し、支援が必要な子ども等を早期に発見し、児童虐待に至る前に適切な支援につなぐもの。 事業内容：子どもの見守り強化事業業務委託 9,719千円 委託先：一般社団法人 ひとり親家庭福祉会ながさき 財源：（国費）児童虐待・DV対策等総合支援事業費補助金（10/10）	9,719 千円
	事業名：妊産婦新型コロナウイルス感染症対策費 事業費：R3 60,878千円 事業概要： 新型コロナウイルス感染症の流行が続く中で、妊産婦は日常生活が制約され、自身のみならず胎児・新生児の健康等について、強い不安を抱えて生活している状況であるため、安心して出産・育児ができるように妊産婦への寄り添った支援を総合的に実施する。 R3事業内容： 1 不安を抱える妊婦への分娩前の検査 52,695千円（希望する妊婦へのPCR検査） 2 ウイルスに感染した妊産婦への支援 959千円（保健師や助産師による訪問ケア等） 3 育児等支援サービスの提供 7,224千円（育児等支援サービス利用費の助成） （出産前後6か月間のうち、産後2か月間は、国の制度の月4回と市単独分をあわせ、月12回までの利用を助成する。） 財源：（国費）母子保健衛生費国庫補助金（1/2） （国費）地方創生臨時交付金	60,878 千円

令和3年度 当初予算の主な内容

環境部

重点的
施策 1

2050年カーボンニュートラルに向けた取組みの推進

予算区分	事業名及び内容	R3予算額
	事業名：地球温暖化対策市民運動推進費 事業費：R3 14,666千円 事業概要：サステナブラザながさきを中心として、引き続き「だれでも」「いつでも」「簡単に」取り組むことができる運動（「ながさきエコライフ」の取組み）を展開し、CO2の排出量削減につながる市民運動の創出及び持続可能な地域づくりを担う人材育成（「ながさきサステナプロジェクト」）を進めることにより、市民・事業者の自発的かつ継続的な環境行動を促進する取組みを着実に推進する。 R3事業内容： ①『ながさきエコライフ』の取組みの推進 3,721千円 ・「ながさきエコライフフェスタ」の開催 ・「ながさきエコライフ・ウィーク」の展開 ・「ながさきエコネット」の活動拡大 ②『ながさきサステナプロジェクト』の推進 10,945千円 ・市民環境活動拠点活性化事業 ・環境団体との連携によるESD講座 財源：① 長崎県市町村振興協会宝くじ市町交付金（3,721千円） ② ながさきエコライフ基金繰入金（10,945千円）	14,666 千円
拡大	事業名：再生可能エネルギー活用推進費 事業費：R2 685千円 ⇒ R3 1,203千円） （通常分 -千円 拡大分 1,203千円） 事業名：【補助】環境対策施設整備事業費 急速充電設備 事業費：R3 11,500千円 （通常分 -千円 拡大分 11,500千円） 事業概要：脱炭素社会の実現に向け、地域で生み出された良質な再生可能エネルギーを地域で活用する「エネルギーの地産地消」の仕組みを起点とした、環境と経済の好循環による脱炭素なまちづくりに向けた取組みを推進する。 R3事業内容： ①エネルギー版産学官民連携スタートアップ事業 561千円 新たな脱炭素事業の発想へと繋げるために市内の産学官民が連携したネットワークの構築を進める。 ②急速充電器整備事業（東工場周辺1か所） 11,514千円 東公園内に急速充電器を1台整備する。 また、民間活力により市内の急速充電器空白地域に2台整備予定（候補地：夕陽が丘そとめ及び恐竜パーク駐車場）。 ③次世代自動車給電器購入（4台） 628千円 既存1台とあわせ、公用電気自動車5台に給電器を備える。 財源：① 地方創生推進交付金 1/2 ② 地域循環共生圏構築促進事業補助金 1/2、地域活性化事業債 90% ③ 次世代自動車インフラ整備促進事業費補助金 1/3	12,703 千円
環境部以外の部局におけるカーボンニュートラルに向けた取組み		
	（各部局予算に計上） 事業名：【単独】次世代自動車購入費 電気自動車 事業費：R2 2,400千円 ⇒ R3 15,900千円） （通常分 -千円 拡大分 13,200千円） 事業概要：2050年カーボンニュートラルを実現するための第一歩として、本市公用車を次世代自動車へ順次転換するもの。令和3年度は、買換対象全車両（6台）を電気自動車へ転換する。 R3事業内容：次世代自動車購入（6台） 15,900千円 財源：地域活性化事業債 90%	15,900 千円
	（企画財政部） 事業名：【補助】新市庁舎建設事業費 新市庁舎建設工事等 事業費：R3 9,720,500千円 事業概要：脱炭素化に寄与するため、新庁舎においては、省エネルギーに配慮した建物の構造や設備、機器を採用するとともに、太陽光をはじめとする自然エネルギーを積極的に活用することで、エネルギー消費量を現行の省エネ基準に対して、50%以上削減する。	9,720,500 千円

予算区分	事業名及び内容	R3予算額
	(土木部) 事業名：【単独】道路照明灯整備事業費 LED道路照明灯 事業費：183,600千円 事業概要： 省エネルギー化の促進と維持管理費の削減を図るため、既存の水銀灯やナトリウム灯などの照明灯について、LED化を行う。 事業期間：R1～R3 事業計画：道路照明灯LED化 3,285灯、老朽化柱建替 183灯 R3事業内容：道路照明灯LED化 996灯、老朽化柱建替 70灯 財源：地域活性化事業債 90%	183,600 千円
	(中央総合事務所) 事業名：【単独】公園灯整備事業費 LED公園灯 事業費：172,500 千円 事業概要：省エネルギー化の促進と維持管理費の削減を図るため、既存の水銀灯やナトリウム灯などの照明灯について、LED化を行う。 事業期間：R1～R3 事業計画：公園灯LED化 1,650灯 R3事業内容：公園灯LED化 580灯 財源：地域活性化事業債 90%	172,500 千円

重点的
施策2

一般廃棄物処理施設の整備推進

予算区分	事業名及び内容	R3予算額
新規	事業名：受注者選定審査会費 新東工場 事業費：R3 1,434千円（新規） 事業概要：新東工場整備運営事業の実施にあたり、事業に係る意見の聴取及び事業者を選定するため設置する受注者選定審査会の開催（6回）に必要となる経費。 （審議事項）募集、選定に係る実施方針、要求水準、事業者の選定基準、事業提案書の審査等 R3事業内容： ①報酬 288千円、費用弁償 842千円 ②事務費 304千円	1,434 千円
	事業名：新東工場建設環境影響評価費 事業費：R3 42,545千円 事業期間：R元～R3 事業概要：新東工場建設に先立ち、環境影響評価を実施する。 R3事業内容： ①環境影響評価委託料 42,297千円（R元～R3全体事業費 123,065千円） ②事務補助人件費 248千円 財源：①のみ 国庫 1/3	42,545 千円
	事業名：新東工場整備運営事業アドバイザー委託費 事業費：R3 24,008千円 事業期間：R2～R4 事業概要：新東工場整備に向け、施設整備の基本条件の整理や施設の全体計画、建築や施工計画などを示した施設整備事業計画を作成するとともに、民間活力を導入した整備運営を担う事業者の適正な公募、選定、契約を行うため、一連の業務についてノウハウを持つ民間事業者から専門的かつ総合的な支援を受けるもの。 R3事業内容： ①アドバイザー委託料 23,100千円（R2～R4全体事業費 47,278千円） ②事務補助人件費 248千円 ③電力送配電接続検討手数料 660千円 財源：①のみ 国庫 1/3	24,008 千円

予算区分	事業名及び内容	R3予算額
新規	事業名：【単独】し尿処理施設等整備事業費 旧クリーンセンター整備 事業費：R3 37,600千円（新規） 事業期間：R3（設計）、R4～R5（内部機器撤去、改修工事） 事業概要：中部下水処理場の廃止に伴い、し尿収集運搬業務等を実施するための事務所、作業員詰所、車両保管場などの拠点を移動する必要があるため、（茂里町）旧クリーンセンターの遊休フロアを転用し、機能移転を図るための必要な内部改修を行うもの。また、動物管理センター及び下水道流量調整池についても旧クリーンセンターへ移転し、機能の集約化を行う。 R3事業内容： ①内部機器撤去設計委託料（負担金） 19,360千円 ②内部改修設計委託料 18,154千円 ③事務費（消耗品） 86千円 財源：一般廃棄物処理事業債 75%	37,600 千円

令和3年度 当初予算の主な内容

商工部

重点的
施策 1

人口減少に歯止めをかけるため魅力ある仕事・職場をつくる

予算区分	事業名及び内容	R3予算額
拡大	事業名：新産業・起業チャレンジ促進費 全体事業費： R2 6,673千円 ⇒ R3 15,270千円 （通常分 ▲2,378千円 拡大分 +10,975千円） 事業概要： オープンイノベーションによる新規事業創出を支援するとともに、新たなビジネスにチャレンジするスタートアップへの支援を行う。 拡大内容： 1 オープンイノベーション型新規事業創出支援 （1）外部人材への報償等 1,814千円 （2）新規事業創出プロジェクト推進費補助金 5,000千円 2 スタートアップ創出支援 （1）起業家コミュニティ活性化支援委託料 4,161千円 財源：地方創生推進交付金 補助対象経費（14,250千円）の1/2	15,270 千円
拡大	事業名：若年者雇用促進費 全体事業費 R2 18,749千円 → R3 27,221千円 （通常分 ▲10,312千円 拡大分 +18,784千円） 事業概要：若年者の地元就職を促進するため、企業情報の発信や採用活動の支援ほか、雇用の受け皿となる企業の受入態勢の整備を図る。 拡大内容 1 SNS等情報発信事業 10,148千円（7,381千円） 企業紹介番組（長崎キラリカンパニー）を見直し、学生向けにSNS向けの動画の作成及び投稿、就職関連の情報発信を行うほか、保護者に対してはテレビ放送により情報発信する。 2 企業紹介サイトの制作 5,675千円（+1,403千円） 企業紹介書籍（NAGASAKI WORK STYLE）の記事を活用した企業紹介サイトを制作し、地元企業の情報や各種事業の情報を集約し、学生や保護者に発信する。 ※今後は掲載内容や企業の追加など、随時アップデートを行うとともに、長崎県内就職応援サイト「Nなび」と連携し、リンク掲載等を行う。 3 人材確保支援補助金 5,000千円（+5,000千円） 従前の採用活動に要する経費に加えSNS等を活用した各種広告費やWeb上の企業説明会への参加費など、オンラインでの採用活動に要する経費の一部を補助する。 4 職場環境改善推進事業 5,000千円（+5,000千円） 若者に魅力ある職場環境づくりを推進し、地元企業の受入態勢の整備に資するため、地元企業の働き方改革に対する意識の醸成を図る。 縮小内容 1 福岡での企業研究会の廃止（▲2,847千円） 2 採用力アップセミナーの廃止（職場環境改善推進事業へ統合）（▲343千円） 3 採用活動支援補助金、UIJターン就職促進事業費補助金の廃止（人材確保支援補助金へ統合）（▲7,318千円） 財源：地方創生推進交付金 対象経費（26,863千円）の1/2	27,221 千円

■その他の事業

【新たな産業をつくる】ものづくり支援費

【新事業展開】産学連携・創業支援費、高校生チャレンジショップ事業費、チャレンジ企業応援補助金（繰越予算）

【新たな職場をつくる】企業立地推進費、企業立地用地整備費（田中町）

**重点的
施策2** 持続可能な経済成長を図るため既存産業を支える

予算区分	事業名及び内容	R3予算額
拡大	事業名：長崎街道シュガーロード推進費 全体事業費： R2 1,496千円 ⇒ R3 3,305千円 (+1,809千円) 事業概要： 長崎街道・シュガーロードの歴史や文化を活かした地域振興について、沿線各市と連携して取り組みシュガーロードの魅力発信を行うことで北部九州3県一帯の経済活性化を図るもの。 拡大内容： 令和2年度に日本遺産に認定された、シュガーロードの認知向上を図り、シュガーロードにまつわる関連商品の消費拡大や誘客につなげる。 市内スタンプラリーの実施 1,000千円 市内シュガーロードフェアの実施 700千円 財源：地方創生推進交付金 対象経費（2,800千円）の1/2	3,305 千円
新規	事業名：ナイトタイムエコノミー推進費 事業費：R3 5,824千円（新規） 事業概要：将来のナイトタイムエコノミーの推進につながる長崎市ならではのコンテンツを創出させる事業として、事業者からの提案による自主的かつ主体的なチャレンジを支援し、コロナ禍において失われる夜間消費の回復・拡大を図る。 R3事業内容： 経費支援（事業費補助） 4,000千円（2,000千円×2件） プロモーション支援 1,700千円 選定審査会開催費 124千円 財源：地方創生推進交付金 1/2	5,824 千円
拡大	事業名：長崎開港記念行事費補助金 全体事業費：R2予算 38,922千円 ⇒ R3予算 55,600千円 (+16,678千円) 市補助金：R2予算 7,900千円 ⇒ R3予算 12,000千円 (+ 4,100千円) ※R2年度は中止のため補助金0円 事業概要： 令和3年に長崎開港450周年を迎えるにあたり、長崎の海や港の関わりや大切さなどについて市民等の再認識を図ることを目的に、長崎開港記念会の取組みを拡充して支援することで、今後の海や港を活かしたまちづくりに向けた市民等の機運の醸成を図る。 拡大内容： ・ステージイベントの拡充、ダンスコンテスト「先賢行列 長崎さるき」の規模拡大、ドローン映像生配信、新規の企画展・市民参加型イベントの拡充、親子体験 ほか ・広報宣伝の強化、コロナ対策等の実施 ・花火大会 16,000発（R1：10,000発） 1 先賢顕彰式、開港記念講演会 1,400千円（▲200千円） 2 ながさきみなとまつり （1）イベント事業費（会場設営費・イベント運営費） 25,650千円（+10,400千円） （2）イベント関連費（広報費・会場管理費） 14,000千円（+1,950千円） （3）会議費・事務費等 2,700千円（+628千円） 3 長崎開港450周年記念花火大会 11,850千円（+3,900千円） 財源：一般財源	12,000 千円

■その他の事業

【製造業】長崎県発明協会補助金

【商業・サービス業】まちなか商店街誘客費補助金、商店街等を核とする地域のにぎわい創出支援事業、市設小売市場費、商店街等ににぎわい復活支援費（繰越予算）

【物産振興】がんばらんば長崎市応援寄附推進費、物産振興推進費、長崎水産練り製品ブランド化支援費、長崎県物産振興協会補助金

【貿易振興】長崎港活性化センター補助金、貿易対策活動費、貿易振興団体支援費

重点的施策3

経営基盤の安定化を図るため事業者を支える

予算区分	事業名及び内容	R3予算査定額
拡大	事業名：地区商工会補助金 全体事業費： R2 9,390千円 ⇒ R3 15,100千円 (+5,710千円) 事業概要： 商工業者の総合的な経営改善を図り、地域振興に寄与する市内3商工会に対し、運営費及び事業費の一部を補助する。 拡大内容： 商工会が行う事業者の新たな事業展開への取り組みにかかる伴走型支援に対応するため、補助率を見直すもの。 1 経営改善普及事業指導員設置費 前々年度決算額のうち、国県補助金を減じて得た額の1/5（従来どおり） 2 経営改善普及事業指導事業費 前々年度決算額のうち、補助対象経費より、国県補助金を減じて得た額の1/2（令和2年度1/5） 補助金額（1+2） 東長崎：2,840千円 ⇒ 6,730千円（+3,890千円） 長崎南：3,610千円 ⇒ 4,180千円（+570千円） 長崎市北部：2,940千円 ⇒ 4,190千円（+1,250千円） 計15,100千円 財源：一般財源	15,100 千円

■その他の事業

中小企業サポート活動費、市民生活プラザ運営費、金融対策支援費、地域経済振興団体支援費
事業承継支援費（繰越予算）

令和3年度 当初予算の主な内容

文化観光部

重点的
施策 1

資源磨きと魅力あるコンテンツの創造

予算区分	事業名及び内容	R3予算額
拡大	事業名：【補助】文化財保存整備事業費 国指定重要文化財旧長崎英国領事館 事業費：R3 429,100千円 (通常分：400,000千円 拡大分：29,100千円) 事業概要：国指定重要文化財旧長崎英国領事館の保存及び防災・活用に係る整備を行う。 総事業費：3,911,000千円(継続費設定分) 事業期間：H27～R7 保存修理工事(継続費設定分) H27 150,000千円 H28 500,000千円 H29 400,000千円 H30 450,000千円 R1 400,000千円 R2 400,000千円 R3 400,000千円 R4 300,000千円 R5 300,000千円 R6 300,000千円 R7 311,000千円 防災・活用に係る整備(拡大分) R3 29,100千円 R3事業内容：本館の小屋内鉄骨・2階合板補強、本館・附属屋・職員住宅煉瓦棟の各種補修復旧工事 400,000千円 防災・活用事業に係る実施設計 29,100千円 拡大内容：R元年度からR2年度に策定した保存活用計画に基づき、防災・消防・便益施設の整備を行う。 財源：保存整備事業 国庫：補助率50%、合併特例債：95% 防災事業 国庫：補助率50%、県費：補助率20%、一般補助施設整備等事業債：90% 活用事業 国庫：補助率55%、一般補助施設整備等事業債：90%	429,100 千円
	事業名：【補助】文化財保存整備事業費 国指定重要文化財旧グラバー住宅 事業費：R3 211,300千円 事業概要：国指定重要文化財旧グラバー住宅の保存修理工事を行う。 総事業費：471,600千円 事業期間：H30～R3(継続費) 継続費年割額：H30 43,300千円 R1 197,000千円 R2 20,000千円 R3 211,300千円 R3事業内容：建物保存修理工事 195,920千円 設計管理委託 12,587千円 その他(委員会開催経費等) 2,793千円 公開予定日：令和3年11月 財源：国庫：補助率50%、県費：補助率20%、合併特例債：95%	211,300 千円
新規	事業名：心田庵整備検討費 事業費：R3 246千円(新規) 事業概要：市指定史跡心田庵について、劣化が著しい建物や庭園等の整備や活用方針等を定めるため、有識者から意見を聴取し、保存活用計画を策定する。 R3事業内容：保存活用計画を策定するため、心田庵保存・整備委員会(委員数：4人、開催予定回数：4回)の開催及び現地調査を行う。	246 千円

予算区分	事業名及び内容	R3予算額
	事業名：【単独】観光施設整備事業費 鳴滝塾模型 事業費：R3 5,900千円 事業概要：シーボルトや鳴滝塾の歴史的価値を顕在化し理解促進を図るため、ミュンヘン五大陸博物館に所蔵されているシーボルト宅（鳴滝塾）模型の複製品を製作し、シーボルト記念館で展示する。また、今後の国指定史跡シーボルト宅跡における鳴滝塾復元の検討に活用する。 総事業費：9,900千円 事業期間：R3～R4 ※新型コロナウイルスの影響により、実施年度を先送りしたもの R3 5,900千円 模型複製製作に係る調査・図面作成 R4 4,000千円 模型複製製作 R3事業内容：ドイツ・ミュンヘン五大陸博物館に赴き、複製製作に必要なデータ取得及び図面の作成を行う。 また、鳴滝塾復元検討に向けて、模型及び鳴滝塾建物に関する詳細調査を行う。 財源：地域活性化事業債：90%	5,900 千円
新規	事業名：長崎歴史文化博物館特別企画展負担金 事業費：R3 5,000千円（新規） 事業概要：長崎開港450周年記念事業の一環として長崎歴史文化博物館で開催する特別企画展「長崎開港450周年記念展 ～ふたつの開港～」(仮称)に係る経費の一部を負担する。 開催期間 R3.4.24～6.6（開催日数43日間、5/17は休館） 開催場所 長崎歴史文化博物館 3階企画展示室 主催 長崎県、長崎市、長崎歴史文化博物館 観覧料 一般 800円、高校生以下無料 総事業費 24,577千円 負担金 県：市＝1：1（観覧料収入等を除く）	5,000 千円
新規	事業名：【補助】世界遺産保存整備事業費 「明治日本の産業革命遺産」 事業費：R3 60,000千円（新規） 事業概要：端島炭坑跡護岸について、老朽化や台風等の影響による機能低下が著しい状態であるため、補強整備により機能の向上を図り、護岸の倒壊を防止することで遺跡の保護を図る。 R3事業内容：端島炭坑跡護岸改良基本設計 13,000千円 端島炭坑跡海側護岸海中空洞部充填工法検討 22,000千円 端島炭坑跡護岸現況測量等 25,000千円 財源：国庫支出金1/3、過疎対策事業債 100%	60,000 千円
新規	事業名：アニメツーリズム推進費 事業費：R3 15,469千円（新規） 事業概要：長崎開港450周年記念連携事業として、長崎市出身の漫画家（渡辺航氏）の人気漫画「弱虫ペダル」とコラボし、長崎市の新たな魅力的なコンテンツの造成を図り、アニメツーリズムを推進することで観光客の誘客を促進する。 事業内容：弱虫ペダル原画展 6,085千円 開催期間：約2か月間（令和3年度夏以降） デザインマンホールを活用した周遊コースの設定及びスタンプラリーの実施 7,293千円 デザインマンホール製作箇所：21か所 周遊設定コース：6コース スタンプラリー開催期間：約6か月 記念ライド事業 1,916千円 開催時期：令和3年度秋頃 開催場所：周遊コースの一部 講演会 175千円 開催時期：令和3年度秋頃 財源：地方創生推進交付金 50%	15,469 千円

重点的 施策 2 安全安心・快適な滞在環境の整備

予算区分	事業名及び内容	R3予算査定額
新規	事業名：【単独】観光施設整備事業費 野母漁港浮桟橋 事業費：R3 53,000千円 事業概要：令和2年7月に経年劣化等により浸水・水没した野母漁港浮桟橋は、軍艦島観光に係る船舶の発着場所として、また、地元漁業者が運航する軍艦島周遊クルーズの発着場所として利用されており、今後も地域の振興のために必要不可欠な施設であるため、再設置を行う。 総事業費：57,683千円 事業期間：R2～R3 R2 水没した野母漁港浮桟橋の撤去及び実施設計 R3 野母漁港浮桟橋再設置工事 R3事業内容：野母漁港底質調査業務委託 1,127千円 野母漁港浮桟橋設置工事 51,889千円 財源：過疎対策事業債 100%	53,000 千円
拡大	事業名：外国人観光客受入環境整備費 全体事業費：R3 10,075千円（拡大分：2,075千円） 事業概要：長崎駅周辺において、令和3年度の出島メッセ開業、令和4年度の新幹線暫定開業が予定されており、交流人口の拡大が見込まれるため、公衆無線LAN環境の整備を行う。 拡大内容：交流人口の拡大が見込まれる長崎駅周辺において、公衆無線LAN環境の整備を行う。 ・アクセスポイントの設置 2,075千円 長崎駅西口広場 971千円 西側歩行者専用道路 1,104千円	2,075 千円
拡大	事業名：観光資源魅力推進費 事業費：R3 3,866千円 事業概要：市内を訪れる観光客に対して説明板の設置による受入環境を充実させ、回遊性や利便性を高める。また、既に設置されている観光案内板の維持管理を行う。 拡大内容：令和3年11月予定の出島メッセ長崎の開業に合わせ、経年劣化しているさるく看板の整備を行う。 ・さるく看板の修繕（10か所） 1,596千円 ・さるく看板の修繕に伴う翻訳（10か所） 120千円 財源：地方創生推進交付金 50%	3,866 千円

重点的 施策 3 戦略的な魅力発信と誘致活動の推進

予算区分	事業名及び内容	R3予算額
拡大	事業名：世界・日本新三大夜景推進費 事業費：R3 18,237千円 事業概要：長崎夜景ブランドの認知度向上を図り、インバウンドや宿泊につながる観光客の誘致及び観光消費額を増加させることを目的として、長崎夜景の魅力を国内外に発信するもの。 拡大内容：令和3年11月に（一社）夜景観光コンベンション・ビューローが開催する世界夜景サミットに係る経費を負担する。 総事業費：13,122千円 R3負担金：9,096千円 負担割合：1/3 開催時期：令和3年11月 開催場所：出島メッセ長崎 実施主体：（一社）夜景観光コンベンション・ビューロー 平成24年に作成した「長崎ノ夜景」デジタルパンフレットを更新する。 ・「長崎ノ夜景」HP更新等委託料 7,150千円 財源：地方創生推進交付金 50%	18,237 千円

予算区分	事業名及び内容	R3予算額
拡大	事業名：交通事業者連携事業費 事業費：R3 10,075千円（拡大） 事業概要：各交通事業者が長崎への送客を増やすことは、長崎市に観光客を増やすことに繋がるため、従来のエージェンツ（旅行代理店等）との連携のみでなく交通事業者と直接連携を図りながら、情報発信をはじめとした露出そのものを高めることで、観光都市長崎の知名度をさらに高め、観光客の誘客を図るもの。 拡大内容：佐賀・長崎デスティネーションキャンペーンに係る経費を負担する。 ・R3佐賀・長崎デスティネーションキャンペーン負担金 8,624千円 事業期間：R3～R4 R3.10～12 プレキャンペーン R4.10～12 デスティネーションキャンペーン 総事業費：200,000千円（2か年、長崎県50%、佐賀県50%） 長崎県負担金：50,000千円（2か年） 長崎市町負担金：40,000千円（R3 20,007千円、R4 19,993千円） うち、長崎市負担金 17,247千円（R3 8,624千円、R4 8,623千円） 民間協賛金：10,000千円（2か年）	10,075 千円

重点的 施策 4 観光・MICE関連産業の活性化

予算区分	事業名及び内容	R3予算額
	事業名：【補助】交流拠点施設整備事業費 交流拠点施設 事業費：R3 4,196,900千円 事業概要：交流人口の拡大による地域経済の活性化を図るため、新長崎駅西側の用地において、国内外から多くの来訪者を呼び込むとともに市民交流を促進する「出島メッセ長崎」と、都市ブランドの向上を図るホテル、地域の賑わいと活力を生み出す民間収益施設からなる交流拠点施設を整備するもの。 総事業費：14,700,000千円 事業期間：H30～R3 H30 基本設計 236,000千円 R1 実施設計・工事 2,263,000千円 R2 工事 8,010,000千円 R3 工事 4,191,000千円 R3事業内容：（仮称）長崎市交流拠点施設整備・運営事業 4,191,000千円 法務支援業務委託 1,871千円 周知啓発事業 2,484千円 事務費等 1,545千円 財源：社会資本整備総合交付金 40% 地方創生推進交付金 50% 公共事業等債 90% 一般単独事業債（中心市街地再活性化等特別対策事業） 75%	4,196,900 千円
拡大	事業名：観光地域づくり推進費 事業費：R3 165,817千円 事業概要：DMOが実施する観光地域づくりに係る取組みについて支援する。 観光まちづくりの舵取り役としての役割を果たす観光地域づくり法人（DMO）において、多様な関係者と連携しながら、地域資源を活かした魅力づくりを行うとともに、観光客やMICEの誘致・受入を推進し、地域経済の活性化につなげるもの。 拡大内容：これまで市（観光推進課）が実施してきた国内誘致プロモーション事業をDMOに移行する。 ・誘客プロモーション業務委託（今回移行分） 24,477千円 FFGが主催する出島メッセ長崎こけら落としイベントと連携し、地域全体を巻き込む仕掛けづくりを行い、まち全体の機運醸成を図る。 2,750千円 財源：地方創生推進交付金 50%	165,817 千円

令和3年度 当初予算の主な内容

水産農林部

重点的
施策1

生産の高度化、産物の高品質化の推進

予算区分	事業名及び内容	R3予算額
新規	事業名：【補助】6次産業化市場規模拡大対策整備交付金 輸出向けHACCP等対応施設整備 事業費：24,565千円 事業概要： 水産物加工業者等が食品の輸出を行うにあたり、輸出先のニーズに対応したHACCP等の基準を満たすために必要な施設の改修及び機器の整備に対して支援を行うもの。 1 施設改修等整備 13,200千円（国1/2、事業主体1/2） （1）内 容：アジフライや南蛮漬け等の食品加工場のHACCP認証に必要な施設改修及び製造ライン増設等 （2）事業主体：水産加工事業者 2 魚体処理機整備 11,365千円（国1/2、事業主体1/2） （1）内 容：アジア圏への輸出ニーズに応じた菌数を抑制した冷凍すり身原料製造のためのフィレマシンの整備 （2）事業主体：水産関係加工組合 財源：県補助金 24,565千円（全額国庫、間接補助）	24,565 千円
新規	事業名：【補助】経営構造改善事業費補助金 漁協等施設整備 事業費：86,400千円 事業概要： 水産関係加工組合が実施する加工用水導配水管の整備に対し支援を行う。 総事業費：259,200千円 負担内訳：国 86,400千円（259,200千円×1/3） 事業主体 172,800千円（259,200千円×2/3） 財源：県補助金 86,400千円（全額国庫、間接補助）	86,400 千円
拡大	事業名：水産センター管理運営費 全体事業費：42,260千円 R2 37,909千円 ⇒ R3 42,260千円 （通常分 38,785千円 拡大分 3,475千円） 事業概要：水産センターを円滑に運営するための種苗生産施設の維持管理等を行う。 拡大内容： 水産センター高島事業所の民間活用に向けた検討を行うにあたり、不動産の評価額等を把握するために、鑑定調査を行う。 ・水産センター高島事業所不動産鑑定調査手数料 3,475千円	42,260 千円
新規	事業名：第23回全国びわ研究協議会負担金 事業費：250千円 事業概要：長崎市で開催される第23回全国びわ研究協議会の経費を負担するもの。 開催日 令和4年3月9日・10日（予定） 開催場所 メルカつきまち（予定） 参加人数 200人（見込）	250 千円

重点的
施策2

安心できる環境づくり

予算区分	事業名及び内容	R3予算額
新規	事業名：養殖共済加入促進補助金 事業費：R3 1,190千円 事業概要： 長崎市の特産品である養殖トラフグについては、新型コロナウイルス感染症や台風被害によって売り上げが減少し、養殖業者が疲弊している。また、近年自然災害が拡大しており、今後海面養殖の被害が増加することが予想されるため、トラフグ1年魚の養殖共済掛金の一部を3年間に渡り支援することで、養殖共済の加入を促進し、経営の安定を図る。 1 加入する養殖共済 対 象 魚 トラフグ（1年魚） 保険期間 7月1日～5月31日（加入申込期日：6月末日） 2 補助割合 漁業者負担額の20% 【根拠】掛金全額 : 7,598千円（掛金15.862円/尾×479,000尾） 国掛金補助 : 1,647千円（掛金の65%×1/3） 市掛金補助 : 1,190千円（漁業者負担の20%） 漁業者負担 : 4,761千円	1,190 千円
拡大	事業名：有害鳥獣対策費 全体事業費：95,036千円 R2 87,437千円 ⇒ R3 95,036千円 （通常分 92,036千円 拡大分 3,000千円） 事業概要： イノシシ・シカ等有害鳥獣による農業及び生活環境への被害対策として、防護（農地等の侵入を効果的に防ぐ）、棲み分け（有害鳥獣が出没しにくい環境整備）、捕獲（有害鳥獣を優先的に捕獲する）の3対策を関係機関と連携しながら実施している。 なお、被害相談件数の増加に伴い、相談対応や防護対策等の充実を図る。 拡大内容： ワイヤーメッシュ柵を自力施工することが困難な自治会等において、設置費用の一部を支援することで、自治会の負担軽減を図る。 ・ワイヤーメッシュ柵等資材設置業務補助金 3,000千円 補助対象者 ワイヤーメッシュ柵の自力施工が困難な自治会等 事業期間 令和3年度～令和5年度 補助率 1/2 補助上限額 200千円/団体	95,036 千円
拡大	事業名：水産技術試験研究費 全体事業費：5,236千円 R2 2,771千円 ⇒ R3 5,236千円 （通常分 2,889千円 拡大分 2,347千円） 事業概要：水産業における収益向上などを目的とした試験、開発等の事業を実施する。 拡大内容：長崎市沿岸海域における藻場回復を目的に、県と連携した藻場造成の実施に向けて海水温上昇への耐性等が強い海藻であるホンダワラ類の種苗プレートの供給可能性を検証するため生産試験を実施する。 財源：県支出金 100%	5,236 千円

重点的
施策3

交流産業等と第一次産業の結び付け強化による収益向上

予算区分	事業名及び内容	R3予算額
新規	事業名：さしみシティ推進事業費 事業費：10,315千円 事業概要： いつでも新鮮な旬の魚が味わえる長崎の強みを活かすため、長崎の魚の食べ方をイメージできるよう、「さしみシティ」を新たなキャッチコピーとしてPRを行うとともに、市民や民間企業の自主的な取組みを促すため、活動を支援する補助制度及び認定制度を創設し、地元の機運醸成と訪問客の受入体制の強化を図り、民間が主体となって誘客に取り組む、持続可能な仕組みづくりにつなげる。 R3事業内容 ・「さしみシティ」チーム力・クオリティ向上事業 2,000千円 ・「さしみシティ」プロジェクト認定制度 50千円 ・「さしみシティ」推進事業費補助金 2,034千円 ・「さしみシティ」PR事業 6,000千円 ・その他事務経費（HPサーバー保守等） 231千円 財源：地方創生推進交付金 1/2	10,315 千円

重点的
施策4

ペンギン水族館における集客向上の取組み

予算区分	事業名及び内容	R3予算額
拡大	事業名：長崎ペンギン水族館運営費 全体事業費：157,767千円 R2 94,456千円 ⇒ R3 157,767千円 (通常分 142,151千円 拡大分 15,616千円) 事業概要： 指定管理者制度により、長崎ペンギン水族館の管理運営を行う。また、令和3年度に開館20周年を迎えることから、記念イベント等を行うほか、これからも市民に親しまれ魅力ある水族館であり続けるために、将来的なリニューアルに向けた検討を開始する。 拡大内容： 20周年記念イベント及び今後のリニューアルに向けた検討開始に関する事業の実施 ・開館20周年事業 2,886千円 （開館20周年セレモニー、特別バックヤードツアー、キッズスペース整備） ・リニューアル検討事業 12,730千円 （維持保全計画策定業務（施設や設備の劣化状況の把握と今後の維持管理コスト算出）、 専門家ヒアリング（ニーズやトレンドの把握や利用者に求められる具体的な展示内容やサービス等に関するヒアリング））	157,767 千円

令和3年度 当初予算の主な内容

土木部

重点的 施策 1

市民が安全安心で快適に暮らし続けられる道路づくりの推進

予算区分	事業名及び内容	R3予算額
拡大	事業名：街灯維持管理費 事業費：R2 162,988千円 ⇒ R3 154,524千円 (通常分 151,230千円 拡大分 3,294千円) 事業概要： 長崎市が所有する約42,000灯の街路灯及び道路照明灯の修繕など維持管理を行う。 拡大内容： 街路灯の新規設置に係る現地調査や自治会との現地立会業務を民間事業者に委託することで、職員の業務時間を創出するとともに事業のコスト縮減を図る。 ・現地調査等委託 3,294千円(既存の市有街路灯等保守管理委託に追加する)	154,524 千円

重点的 施策 2

交流人口の拡大につながる道路づくりの推進と関連する公園等の整備推進

予算区分	事業名及び内容	R3予算額
新規	事業名：平和公園再整備基本計画策定費 事業費：R3 13,403千円(新規) 事業概要： 地域高規格道路長崎南北幹線道路(県事業)の事業化に向けた検討を契機として、平和公園(西地区)の再整備に係る基本計画を策定する。 R3事業内容： ・基本計画策定支援業務委託 12,691千円 ・平和公園再整備基本計画検討委員会開催費 712千円	13,403 千円

令和3年度 当初予算の主な内容

まちづくり部

重点的
施策1

大型事業を着実に進め、将来のまちの姿をつくりだす

予算区分	事業名及び内容	R3予算額
	事業名：【補助】土地区画整理事業費 長崎駅周辺地区（予算補助） 事業費：R2 1,316,000千円 ⇒ R3 1,249,600千円 全体事業費：約154億円 事業期間：H21～R5 R3事業内容（主なもの）： ・工事費（駅前広場整備工事 250,000千円、宅地造成工事 184,000千円、 国道202号道路改良工事 170,000千円、市道改良工事 180,200千円） ・委託料（軌道移設工事委託 200,000千円、建物撤去工事委託 140,000千円） ・補償費（建物補償2棟 114,400千円） 財源：社会資本整備総合交付金 55%、公共事業等債 90%、その他（土地区画整理事業費県負担金）	1,249,600 千円
	事業名：【単独】土地区画整理事業費 長崎駅周辺地区 事業費：R2 923,000千円 ⇒ R3 1,391,300千円 全体事業費：約154億円 事業期間：H21～R5 R3事業内容（主なもの）： ・工事費（駅前広場整備工事 612,000千円、電線共同溝設置工事 155,600千円、 土壌汚染対策工事 149,000千円） ・委託料（軌道移設工事委託 70,000千円、駅前広場設計委託 80,000千円） ・負担金（上下水道施設工事負担金 100,000千円） ・補償費（仮換地補償1件 35,100千円） 財源：地方債 一般単独事業債 75%、その他（土地区画整理事業費県負担金など）	1,391,300 千円
新規	事業名：【補助】都市構造再編事業費 長崎駅周辺地区 事業費：R3 225,000千円（新規） 全体事業費：約5億円 事業期間：R3～R5 R3事業内容（主なもの）： ・工事費（サイン一式 24,000千円、エスカレータ1基 80,000千円、トイレ 80,000千円、 エレベータ1基 40,000千円） 財源：都市構造再編集中支援事業費補助金 50%、公共事業等債 90%、 その他（エレベータ設置に伴う県負担金）	225,000 千円
	事業名：【補助】都市構造再編事業費 長崎駅中央通り線 事業費：R2 0千円 ⇒ R3 177,000千円 全体事業費：約9億円 事業期間：H26～R4 R3事業内容：道路改良工事 84,000千円、用地購入費 85,000千円、事務費 8,000千円 財源：都市構造再編集中支援事業費補助 50%、公共事業等債 90%	177,000 千円
	事業名：【単独】都市計画街路整備事業費 長崎駅中央通り線 事業費：R2 2,000千円 ⇒ R3 30,000千円 全体事業費：約9億円 事業期間：H26～R4 R3事業内容：道路改良工事 30,000千円 財源：一般単独・道路事業等債 90%	30,000 千円

予算区分	事業名及び内容	R3予算額
	事業名：【補助】都市構造再編事業費 長崎駅東通り線 事業費：R2 51,200千円 ⇒ R3 98,500千円 全体事業費：約3億円 事業期間：R元～R4 R3事業内容：橋梁下部工工事 94,000千円、事務費 4,500千円 財源：都市構造再編集中支援事業費補助 50%、公共事業等債 90%	98,500 千円
	事業名：【単独】都市計画街路整備事業費 長崎駅東通り線 事業費：R2 0千円 ⇒ R3 10,300千円 全体事業費：約3億円 事業期間：R元～R4 R3事業内容：橋梁下部工付帯工事 10,300千円 財源：一般単独・道路事業等債 90%	10,300 千円
	事業名：【単独】新幹線整備推進事業費 九州新幹線西九州ルート建設事業費負担金 事業費：R2 836,450千円 ⇒ R3 552,300千円 全体事業費：約6,200億円（うち市負担額約33億円） 事業期間：H24～R4 R3事業内容：駅舎建築工事など 財源：一般単独事業債 90%、75%	552,300 千円
新規	事業名：都市計画基礎調査費 事業費：R2 0千円 ⇒ R3 10,506千円 事業概要： 今後の都市計画の検討を行うため、都市計画法第6条の規定に基づき、県が実施する都市計画区域内の人口、産業、土地利用、都市施設、建物・住宅、交通等に関する調査に係る費用の一部を負担する。（概ね5か年間隔で計上。前回はH26年度） R3事業内容： ・負担金 10,506千円（全体事業費 21,012千円のうち県10,506千円、市10,506千円） ・調査対象区域：旧長崎市、香焼地区 ※線引き都市計画区域	10,506 千円
拡大	事業名：景観推進費 事業費：R2 19,773千円 ⇒ R3 9,227千円 （通常分 8,027千円 拡大分 1,200千円） 事業概要： 「長崎市景観計画」に基づき、景観形成に資する関連施策を積極的に推進し、自然と歴史に育まれた長崎らしい魅力あるまちづくりを展開する。 拡大内容： （仮称）開港5都市景観まちづくり会議2021長崎開港450周年記念大会開催負担金 1,200千円 会議概要： ・開催予定 令和3年11月	9,227 千円

重点的
施策2

地域の状況に応じた公共交通の確保

予算区分	事業名及び内容	R3予算額
新規	事業名：地域公共交通活性化推進費 事業費：R3 5,082千円（新規） 事業概要： 公共交通の維持存続を図るため、現在策定中の地域公共交通計画（法定計画）の実施計画である「地域公共交通利便増進実施計画」を策定し、長崎市内の公共交通の路線再編を進める。 なお、実施計画策定の事業主体は法定協議会である長崎市公共交通活性化協議会であり、策定における財源については国からの補助金及び市の負担金からなる。 R3事業内容： 地域公共交通サービスの検討や住民ニーズなどを把握し、交通事業者等との協議をしたうえ利便増進実施計画（案）を策定する。 ・運営費 322千円 ・計画策定費 4,760千円 （全体事業費9,520千円のうち 国（1/2）4,760千円、市（1/2）4,760千円）	5,082 千円
新規	事業名：LRT都市サミット開催費 事業費：R3 8,326千円（新規） 事業概要： 路面電車のLRT化に取り組み、人と環境にやさしいまちづくりを目指す都市の市長等が意見交換を行う都市サミットを開催する。 R3事業内容： ・LRT都市サミット企画運營業務委託費 7,280千円 ・会場借上料 841千円 ・報償費等 205千円 サミット概要： ・開催予定日 令和4年1月28日（金）～29日（土） ・会場 出島メッセ長崎 ・参加予定数 700名 ・サミット内容 歓迎セレモニー、事例紹介、首長会議、長崎電気軌道協力によるイベントなど	8,326 千円
新規	事業名：【単独】都市交通対策事業費 超低床式路面電車導入事業費 事業費：R3 32,500千円（新規） 事業概要： 高齢者及び障害者等にやさしく、利用しやすい公共交通機関の整備を図るため、超低床式路面電車を導入する軌道事業者に対して補助を行う。（前回はH30に計上） R3事業内容： ・対象事業者 長崎電気軌道(株) ・補助対象台数 超低床式路面電車 1編成 ・対象経費 195,000千円（国1/3 65,000千円、市1/6 32,500千円、事業者1/2 97,500千円）	32,500 千円

令和3年度 当初予算の主な内容

建築部

重点的 施策 1

誰もが安心して住み続けられるしくみをつくる

予算区分	事業名及び内容	R3予算額
新規	事業名：【補助】既設公営住宅改善事業費 住戸改善事業費 事業費：R3 220,900千円（新規） （うち重点プロジェクト 62,100千円） 事業概要： 市営住宅の浴室、台所等、室内の内部改善を行い、一部の住戸を子育て世帯などに提供する。 R3事業内容： ・子育て世帯向け改修 20戸（重点プロジェクト） ・一般世帯向け改修 50戸（重点プロジェクト以外） 財源：社会資本整備総合交付金 45% 公営住宅建設事業債 100%	220,900 (62,100) 千円
新規	事業名：【単独】既設公営住宅改善事業費 住戸改善事業費 事業費：R3 154,200千円（新規） （うち重点プロジェクト 45,000千円） 事業概要： 市営住宅の浴室、台所等、室内の内部改善を行い、一部の住戸を子育て世帯などに提供する。 R3事業内容： ・子育て世帯向け改修 20戸（重点プロジェクト） ・一般世帯向け改修 50戸（重点プロジェクト以外） 財源：まちづくり基金繰入金 1,000千円	154,200 (45,000) 千円
新規	事業名：【補助】公営住宅建設事業費 日見大曲・宿町団地 事業費：R3 32,000千円（新規） 事業概要： 日見大曲・宿町団地の今後の集約による建替、改修、建替後の残地利用等の計画のために、敷地測量及び地質調査を行う。 （現在の維持戸数）日見大曲団地 178戸、宿町団地 460戸 R3事業内容： ・敷地測量委託 25,000千円 ・土質調査委託 7,000千円 財源：社会資本整備総合交付金 45% 公営住宅建設事業債 100%	32,000 千円

重点的 施策 2

安全で快適な住まいとまちをつくる

予算区分	事業名及び内容	R3予算額
拡大	事業名：老朽危険空き家対策推進費 事業費：R2 26,648千円 ⇒ R3 28,072千円 （通常分 20,572千円 拡大分 7,500千円） 事業概要： 市民の安全安心を確保し良好な住環境づくりを推進するため、老朽化し危険な空き家等の除却費用の一部を補助する。 拡大内容： 除却費補助について、放置すれば老朽危険空き家（評点100点以上）となるような危険な空き家が増加しており、予防措置としての対策が必要なことから、補助対象を評点50点以上の特定空き家等に拡大する。 ・構造の腐朽又は破損の程度が、評点で100点以上⇒50点以上 財源：（国）空き家対策総合支援事業費 50% （その他）緊急安全代行措置費負担金など	28,072 千円

予算区分	事業名及び内容	R3予算額
拡大	事業名：ブロック塀等除却費補助金事業 事業費：R2 4,320千円 ⇒ R3 3,840千円 （通常分 2,320千円 拡大分 1,520千円） 事業概要： 通学路に面するブロック塀等の所有者が実施する除却工事に係る経費の一部を補助する。 （ブロック塀等と同時に除却するはね出しスラブについても補助） 拡大内容： 補助対象を、通学路（指定通学路のみ）に面する塀としていたが、さらに子どもたちの利用する通路の安全を守る観点から、通学路（指定通学路及び学校が認める通学経路）に拡大する。 財源：（国）社会資本整備総合交付金（防災・安全） 50%（はね出しスラブを除く） （県）危険ブロック塀除却支援事業 50%（はね出しスラブを除く） （補助対象者が市区町村民税非課税者の場合のみ）	3,840 千円

令和3年度 当初予算の主な内容

消防局

重点的
施策 1

地域の防火防災力向上の推進

予算区分	事業名及び内容	R3予算額
拡大	事業名：団員加入促進費 全体事業費： R2 1,664千円 ⇒ R3 6,727千円 （通常分 1,730千円 拡大分 4,997千円） 事業概要：全国的に減少傾向にある消防団員の加入促進に取り組む。 拡大内容：国の消防団加入促進支援事業を活用して、若い世代を中心とした団員加入促進に取り組む。 ・大学生と連携した消防団加入促進活動（学園祭における団員募集など） 990千円 ・消防団協力事業所等マップ作成及びPR活動 2,200千円 ・商工会と連携した消防団加入促進イベントの開催（商工会によるイベントへの出店協力など） 1,807千円 財源：国庫支出金（企業・大学等の連携による女性・若者等の消防団加入促進支援事業） 100%	6,727 千円

令和3年度 当初予算の主な内容

教育委員会

重点的 施策1 次代を見据えた教育環境の整備 ・ society5.0 に向けたICT機器の活用推進

予算区分	事業名及び内容	R3予算額
新規	事業名：小学校管理費 教育ICT推進費 事業費：R3 149,682千円（新規） ※ICT関連予算として予算組替 （通常分 109,528千円、コロナ対策分 40,154千円） 事業概要：「GIGAスクール構想」に即して整備している、学習者用コンピュータや高速大容量の通信ネットワーク等ICT機器を十分に活用し、Society5.0の時代を生きるために必要な力となる情報活用能力を育成する。 コロナ対策内容： 新型コロナウイルス感染症の影響によって、「GIGAスクール構想」が急加速し、当初令和5年度までを予定していた「児童生徒1人1台端末整備」がオンライン学習などへの対応のため大幅に前倒しされ、令和2年度中に校内LAN、端末などのハード面の整備は完了する。 全国的な新型コロナウイルス感染拡大が続く中、再び臨時休校措置が必要となることを想定し、整備したICT機器を十分活用し、オンライン学習ができるように、教員への技術支援や研修等ソフト面を整えることもあわせて急務となっているため、ICT支援員を配置する。 ・ICT支援等業務委託 35,021千円 ・学習用コンピュータ用授業支援アプリ使用料 2,517千円 ・学習用コンピュータ用WEBフィルタリングシステム使用料 2,228千円 ・LTE回線使用料 388千円（高島小、池島小） 事業期間（ICT支援業務委託）：R2.11～R5 コロナ対策以外の内容： 小学校4校を「フロンティア・ギガスクール」（FGS）に指定し、1人1台端末を使用した授業や家庭での活用について先行実践を行う。 280千円（70千円×4校） 財源：教育基金繰入金	149,682 千円
新規	事業名：中学校管理費 教育ICT推進費 事業費：R3 87,669千円（新規） ※ICT関連予算として予算組替 （通常分 66,790千円、コロナ対策分 20,879千円） 事業概要：「GIGAスクール構想」に即して整備している、学習者用コンピュータや高速大容量の通信ネットワーク等ICT機器を十分に活用し、Society5.0の時代を生きるために必要な力となる情報活用能力を育成する。 コロナ対策内容： 新型コロナウイルス感染症の影響によって、「GIGAスクール構想」が急加速し、当初令和5年度までを予定していた「児童生徒1人1台端末整備」がオンライン学習などへの対応のため大幅に前倒しされ、令和2年度中に校内LAN、端末などのハード面の整備は完了する。 全国的な新型コロナウイルス感染拡大が続く中、再び臨時休校措置が必要となることを想定し、整備したICT機器を十分活用し、オンライン学習ができるように、教員への技術支援や研修等ソフト面を整えることもあわせて急務となっているため、ICT支援員を配置する。 ・ICT支援等業務委託 19,699千円 ・学習用コンピュータ用WEBフィルタリングシステム使用料 1,014千円 ・LTE回線使用料 166千円（高島中、池島中） 事業期間（ICT支援業務委託）：R3～R5 コロナ対策以外の内容： 中学校3校を「フロンティア・ギガスクール」（FGS）に指定し、1人1台端末を使用した授業や家庭での活用について先行実践を行う。 210千円（70千円×3校） 財源：教育基金繰入金	87,669 千円

予算区分	事業名及び内容	R3予算額
新規	事業名：高等学校管理費 教育ＩＣＴ推進費 事業費：R3 40,775千円（新規） ※ＩＣＴ関連予算として予算組替 （通常分 35,603千円、コロナ対策分 5,172千円） 事業概要：「GIGAスクール構想」に即して整備している、学習者用コンピュータや高速大容量の通信ネットワーク等ＩＣＴ機器を十分に活用し、Society5.0の時代を生きるために必要な力となる情報活用能力を育成する。 コロナ対策内容： 新型コロナウイルス感染症の影響によって、再び臨時休校措置が必要となることなどを想定し整備したＩＣＴ機器を十分に活用し、オンライン学習・家庭学習ができるように、教員への技術支援や研修等ソフト面を整えることも急務となっているため、GIGAスクールサポーターを配置する。 ・ＩＣＴ支援等業務委託 1,106千円 ・学習・教師用WEBフィルタリングソフトウェア使用料 4,066千円 事業期間（ＩＣＴ支援等業務委託）：R3 財源：公立学校情報機器整備費補助金（補助率：1/2）、長崎商業高等学校授業料、教育基金繰入金	40,775 千円
新規	事業名：中学校管理費 教科書・指導書購入費 事業費：H28 64,422千円 ⇒ R3 73,081千円（新規） 事業概要：令和3年度教科書改訂に伴い、教師用教科書、指導書及びデジタル教科書を購入する。 R3事業内容： ・教師用教科書の購入 1,411千円 ・教師用指導書の購入 56,427千円 ・デジタル教科書の購入 15,243千円	73,081 千円

重点的 施策2 次代を見据えた教育環境の整備 ・学校給食センター整備の推進

予算区分	事業名及び内容	R3予算額
新規	事業名：学校給食センター運営費 事業費：R3 185,643千円（新規） 事業概要： PFI事業で実施している北部の（仮称）長崎市三重学校給食センターの運営を行う。また、供用開始（R4年1月～）に伴い必要な食器類の購入及び配送校の配送経路整備等を行う。 R3事業内容： ・PFI事業に係るサービス対価（1～3月分） 108,712千円 ※債務負担行為設定済 ・法務等支援業務（アドバイザリー委託） 4,191千円 ※債務負担行為設定済 ・食器類購入 52,185千円 ・配膳室等改修（スロープ、建具、プラットフォーム等） 17,896千円 ・事務費 2,659千円 財源：保険料個人負担金	185,643 千円
新規	事業名：学校給食センター整備検討推進費 事業費：R3 24,500千円（新規） 事業概要： 学校給食の課題に対応するため、既存の学校給食施設の集約化を図り、市内3か所に学校給食センターを建設することとしている。中部及び南部の学校給食センターについて、PFI導入可能性調査及び必要な事前調査等を行う。 R3事業内容： ・PFI導入可能性調査 12,995千円 ※中部・南部 ・登記測量業務 6,816千円 ※中部のみ ・石綿含有等調査 2,028千円 ※中部のみ ・市民等への周知等に係る費用 2,661千円	24,500 千円

予算区分	事業名及び内容	R3予算額
	事業名：【単独】学校給食施設整備事業費 学校給食センター建設 事業費：R3 14,600千円 事業概要： 学校給食の課題に対応するため、既存の学校給食施設の集約化を図り、市内3か所に学校給食センターを建設することとしている。中部及び南部の学校給食センターについて、土質調査を行う。 R3事業内容： ・土質調査 14,588千円 ・事務費 12千円 財源：学校教育施設等整備事業債（充当率75%）	14,600 千円

**重点的
施策3** **次代を見据えた教育環境の整備**
・学校施設の計画的な整備

予算区分	事業名及び内容	R3予算額
新規	事業名：小学校管理費 運営費 中学校管理費 運営費 全体事業費：R3 7,312千円（新規分） 小学校 R2 202,868千円 ⇒ R3 202,507千円（通常分 196,781千円 新規分 5,726千円） 中学校 R2 107,515千円 ⇒ R3 104,448千円（通常分 102,862千円 新規分 1,586千円） 事業概要：学校運営に必要な消耗器材、備品、各種経費を支出する。 R3事業内容： 学校プール施設の約7割が老朽化し、その多くが更新時期を迎えていることから、施設整備に多額の費用がかかることが想定される。また、ランニングコストについても多額の費用がかかっている。 このことから、民間プール等活用に向けて、導入初年度については、実施するうえでの課題の洗い出しを行い、事業の有効性について検証するため、モデル事業を実施するもの。 ・日吉小中学校 事業費（送迎込み） 1,204千円 ・西浦上小学校 事業費（送迎込み） 1,750千円 ・西山台小学校 事業費（送迎込み） 2,772千円 ・大浦中学校 事業費（送迎込み） 1,586千円	7,312 千円
	事業名：【単独】小学校整備事業費 西町小校舎等改築 事業費：R3 69,700千円 事業概要： 西町小学校は、最も古い校舎が昭和31年に建築され、築65年が経過し、校舎の老朽化が著しいため、早期に施設全体の再整備を行い、教育環境の改善を図る。 総事業費： 2,838,500千円 事業期間： R3～R9 R3 基本実施設計、測量設計、内部改修 69,700千円 R4 基本実施設計、既存校舎等一部解体、法面整備工事 143,700千円 R5 基本実施設計、法面整備工事、新校舎等建設 983,300千円 R6 新校舎等建設 414,400千円 R7 新校舎等建設、残校舎等解体 1,005,800千円 R8 運動場等整備、屋内運動場等解体 137,800千円 R9 運動場等整備 83,800千円 R3事業内容：基本実施設計、測量設計、内部改修 69,700千円 財源：公立学校施設整備費国庫負担金（負担率：1/2）、学校施設環境改善交付金（補助率：1/2、1/3）、学校教育施設等整備事業債（充当率：90%、75%）、自然災害防止事業債（充当率：100%）	69,700 千円

予算区分	事業名及び内容	R3予算額
新規	事業名：【単独】中学校整備事業費 琴海中校舎等改築 事業費：R3 14,100千円（新規） 事業概要： 琴海中学校は、最も古い校舎が昭和40年に建築され、築56年が経過し、校舎の老朽化が著しいため、早期に校舎の改築を行い、教育環境の改善を図る必要があることから、校舎等の建替えに向けた調査等を行う。 R3事業内容： ・土質調査 5,300千円 ・登記測量調査 4,500千円 ・敷地測量調査 3,000千円 ・石綿含有調査 1,300千円 財源：学校教育施設等整備事業債 75%	14,100 千円

重点的 施策 4 次代を見据えた教育環境の整備 ・恐竜博物館の建設

予算区分	事業名及び内容	R3予算額
新規	事業名：施設管理運営費 恐竜博物館運営費 事業費：R3 20,417千円（新規） 事業概要：長崎市恐竜博物館の管理運営を行う（開館日 令和3年10月29日） R3事業内容： ・恐竜化石調査研究費 12,042千円 ・開館後調査研究室管理費 2,335千円 ・開館前までの施設維持管理及び広報費 5,669千円 ・恐竜博物館運営協議会運営費 371千円	20,417 千円
	事業名：【単独】恐竜博物館整備事業費 恐竜博物館建設 事業費：R3 216,400千円（継続費） 事業概要：長崎市恐竜博物館の建設を行う。 総事業費：2,097,040千円 事業期間：H30～R3 H30 基本計画策定、土質調査、建築設計、展示設計、標本取得 133,740千円 R1 建築設計、展示設計、建築工事、展示施工 709,000千円 R2 建築工事、展示施工、標本取得、研究機器等購入 1,037,900千円 R3 展示施工 216,400千円 R3事業内容： ・展示施工 203,918千円 ・恐竜オブジェ制作（3基） 11,220千円 ・事務費 1,262千円 財源：過疎対策事業債 100%	216,400 千円
新規	事業名：【単独】用地取得費 恐竜化石発掘用地取得費 事業費：R3 2,200千円（新規） 事業概要：恐竜化石発掘調査を行う民有地を取得し公有化を図る。 R3事業内容： ・用地取得費（2筆） 1,559千円 ・事務費 641千円	2,200 千円

重点的
施策5次代を見据えた教育環境の整備
・新型コロナウイルス感染症対策（新しい生活様式を取り入れた教育活動の継続）

予算区分	事業名及び内容	R3予算額
	事業名：中学校教育振興費 要保護及び準要保護生徒就学援助費 全体事業費： R2 150,544千円 ⇒ R3 182,090千円 （通常分 151,077千円 コロナ対策分 31,013千円） 事業概要： 経済的な理由によって、就学困難と認められる生徒（中学生）の保護者に対し学用品費、学校給食費、修学旅行費等を支給する。 コロナ対策内容： 令和2年度中学校2年生で実施する予定であった修学旅行を、新型コロナウイルス感染症対策のため令和3年度に実施を延期した学校の就学援助対象者に対し、修学旅行に係る費用を支給する。 ・対象校 26校 ・対象者 575人 財源：要保護児童生徒援助費補助金（要保護分のみ） 補助率 1/2	182,090 千円

重点的
施策6次代を見据えた教育環境の整備
・学校・地域・家庭の連携・協同の推進などその他の取組み

予算区分	事業名及び内容	R3予算額
新規	事業名：学校運営協議会費 事業費：R3 520千円（新規） 事業概要： 学校運営協議会を設置し、学校運営に地域の声を積極的に生かし、地域と一体となって特色ある学校づくりをすすめるもの。 R3事業内容：学校運営協議会において、校長が作成する学校運営の基本方針の承認や、学校運営に関する意見の提示等を行う。 ・委員・・・保護者代表、地域住民（自治会長、民生委員等） 等 ・実施校・・・三重小、横尾小、青潮学園	520 千円
拡大	事業名：学校給食費事務費 全体事業費： R2 15,343千円 ⇒ R3 51,659千円 （通常分 17,478千円 拡大分 34,181千円） 事業概要： 学校給食に係る管理運営（事務費等の人件費、調理員被服費、研修等）、学校給食費の「公会計」に係る各種事務を行う。 拡大内容： 学校給食費管理パッケージシステムを導入する。 ・学校給食費管理システム構築業務委託 33,334千円 ・サーバー等賃借料 536千円 ・ネットワーク配線、電源敷設等委託料 311千円	51,659 千円

令和3年度 当初予算の主な内容

上下水道局

重点的 施策 1 発展的に持続する上下水道事業

予算区分	事業名及び内容	R3予算額
拡大	事業名：中部下水処理場機能停止に係る事業（解体及び流量調整池整備） 事業概要：令和5年度末を予定している中部下水処理場機能停止に向け、雨天時浸入水対策として既存施設の解体及び流量調整池の整備を行う。R3年度は旧クリーンセンターの地下水槽の改造及び流量調整池へ接続する流入管・吐出管布設に係る詳細設計を行う。 R3事業費 109,036千円 ・旧クリーンセンター改造に伴う流量調整池化改修工事詳細設計委託 69,036千円（環境部からの負担金 19,360千円） ・中部処理区管渠詳細設計委託 40,000千円	109,036 千円

重点的 施策 2 安全で信頼される上下水道事業

予算区分	事業名及び内容	R3予算額
新規	事業名：水道130周年及び下水道60周年事業 事業費：6,899千円 事業概要：水道創設130年、下水道供用開始60年を記念し、記念事業のイベント等を実施する。（水道創設日：明治24年5月16日、下水道供用開始日：昭和36年12月1日） R3事業内容： (1) 水道130周年記念事業 ・「水道資料室（東長崎浄水場内）」リニューアル 既存資料の見直しや新資料の展示等により展示内容の充実を図り、見学者が楽しみながら長崎水道の歴史にふれることができるよう、ストーリー性を重視した資料室へリニューアルする。 (2) 下水道60周年記念事業 ・「弱虫ベダルデザインマンホール」設置 長崎市出身の漫画家・渡辺航氏の自転車ロードレースをテーマにした人気漫画「弱虫ベダル」をデザインしたマンホールを市内21箇所に設置し、長崎市の景観を楽しめるサイクリングコースを6つ設定する。文化観光部や教育委員会と連携し、長崎市の新たな観光コンテンツ（アニメツーリズム）を創出する。 ・「下水道60周年記念式典開催」 「弱虫ベダル」デザインマンホールの完成（8月予定）にあわせて、下水道60周年の記念式典を開催する。	6,899 千円

令和3年度 当初予算の主な内容

中央総合事務所

重点的 施策 1 新しい生活様式を取り入れたまちづくり活動の普及

予算区分	事業名及び内容	R3予算額
	事業名：地域活性化事業費 事業費：R3 中央総合事務所分 5,000千円 事業概要：総合事務所ごとに、地域の活性化や一体感の醸成につながる事業に取り組む。 R3事業内容： (1) ながさき井戸端パーティー … 専用ホームページの運用、SNS等による地域活動等の周知啓 (2) 地域のつながりづくり事業 … 発及び啓発イベントの実施による交流の場の提供 (3) V・ファーレン長崎協働事業 … 住民同士のつながりづくりを行う取組みの企画及び実施の支援 (4) 長崎ヴェルカ協働事業 … Vファーレン長崎と協働した、サッカー体験教室等の実施 長崎ヴェルカと協働した、バスケットボール体験教室等の実施 財源：地域振興基金繰入金	5,000 千円

重点的 施策 2 健康増進・支援の推進

予算区分	事業名及び内容	R3予算額
新規	事業名：生活保護受給者就労支援費（家計改善支援事業） 事業費：R3 3,160千円（総事業費 84,853千円） 事業概要： 家計に課題を抱える生活保護受給者に対し、専門的な知識や経験を持つ支援員1名を生活福祉2課に配置し、債務整理や消費計画の作成などの適切な支援を行う。 R3事業内容： ・人件費 3,160千円 財源：生活困窮者就労準備支援事業費等補助金 2/3	84,853 千円
拡大	事業名：生活保護受給者健康管理支援事業費 全体事業費： R2 6,100千円 ⇒ R3 10,355千円（拡大） （通常分 0千円 拡大分 10,355千円 ※R2年度実施の調査は、R3年度には実施しない） 事業概要： 被保護者の健康の保持及び増進を図るため、データに基づいた生活習慣病の発症予防・重症化予防に資する支援を行う。 R3事業内容： ・健康管理支援事業業務委託等 5,762千円 ・人件費 3,871千円 ・その他 722千円 財源：生活困窮者自立相談支援事業費等負担金（3/4）	10,355 千円

令和3年度 当初予算の主な内容

東総合事務所

重点的 施策 1

地域の魅力を活かしたまちづくりの推進

予算区分	事業名及び内容	R3予算額
	事業名：地域活性化事業費 事業費：R3 東総合事務所分 5,000千円 事業概要：東総合事務所管内の活性化や一体感の醸成のため、東部地区の様々な魅力・見どころを活かした賑わいのあるまちづくりを地域と連携しながら取り組む。 R3事業内容： (1) 桜の魅力を活かしたまちづくり (2) 郷土の伝統文化を活かしたまちづくり (3) 地域資源の掘り起こしと魅力発信 財源：地域振興基金繰入金	5,000 千円

重点的 施策 2

安全・安心で快適に暮らせるまちづくりの推進（防災・減災対策の強化）

予算区分	事業名及び内容	R3予算額
	事業名：【補助】海岸保全事業費（社会資本整備総合交付金） 東望地区 事業費：R3 50,000千円 事業概要：海岸における防災・減災対策の強化と適切な管理を推進するため、東望海岸における高潮対策事業を行い、海岸背後地の浸水被害等の防止を図る。 全体計画： ・事業期間 平成25年度から令和12年度まで ・事業延長 L=630m R3事業内容： ・護岸工（本体工 L=20m、消波工 L≒16m） 財源：社会資本整備総合交付金（防災・安全交付金）50% 、公共事業等債 充当率90%	50,000 千円

令和3年度 当初予算の主な内容

南総合事務所

**重点的
施策 1** 南部地域の世界に訴求できる豊かな自然、風景、歴史や文化などの魅力を実感できるよう可視化、コンテンツ化を協働で進める。

予算区分	事業名及び内容	R3予算額
拡大	事業名：地域振興対策費 地域活性化事業費 地域活性化事業費補助金 事業費：R3 5,000千円（うち、新規事業に係る費用 550千円） 事業概要：総合事務所管内の活性化や一体感の醸成を図るため、各総合事務所において、広域的なイベントや人材育成、人づくりのための行事、管内の特性に応じた課題解決のための事業などを実施する。 R3事業内容：①ながさきみなみ香焼チューリップまつり ②サン・サンみなみフェスティバル ③南部地区文化交流のつどい ④長崎南部地域魅力創造事業 新規事業内容：南部地域の魅力紹介のコンテンツを作成し、シビックプライドの醸成及び地域の情報発信を図る。※上記④事業内に追加 ・映像・パンフレット作成 550千円 財源：地域振興基金繰入金	5,000 千円
	事業名：【単独】離島・過疎地域振興対策事業費 野母崎田の子地区再整備 事業費：R2 477,800千円 ⇒ R3 72,500千円 事業概要：長崎のもさき恐竜パーク開設に伴い、来場者が憩える安全・快適な施設環境を整備し、地域の活性化を図る。 R3事業内容： ・国道側から見た博物館への景観整備（既存建物撤去3棟、跡地整備1,800㎡：41,000千円） ・恐竜広場の環境整備（トイレ整備1棟：18,000千円） ・インフォメーションセンターの玄関口整備（外装テント1式、目隠しルーバー26m：13,500千円） 財源：過疎対策事業債 100%	72,500 千円
新規	事業名：【単独】公民館施設整備事業費 大型公民館 事業費：R3 100,900千円（新規） 事業概要：野母崎文化センター及び香焼公民館について、各種施設改修を行うもの。 ①野母崎文化センター内部改修工事（27,600千円 うち地方債27,600千円） ②野母崎文化センター空調冷温水管工事（18,000千円 うち地方債18,000千円） ③野母崎文化センター非常用発電機改修工事（13,000千円 うち地方債13,000千円） ④香焼公民館屋根改修工事（42,300千円 うち地方債40,100千円） 財源：①～③過疎対策事業債 ④合併特例債	100,900 千円

令和3年度 当初予算の主な内容

北総合事務所

重点的 施策1 交流人口の拡大と地域の活性化

予算区分	事業名及び内容	R3予算額
新規	事業名：過疎地域活性化事業費（池島炭鉱閉山20周年記念事業負担金） 事業費：R3 3,000千円（うち市負担分 1,000千円） 事業概要：平成13年11月に閉山した池島炭鉱が令和3年11月で20年を迎えることから、地域と連携して記念事業を実施し、交流人口の拡大と地域の活性化を図る。また、将来の池島地区の在り方を考える契機とする。 実施主体：地域住民、元島民、関係団体、行政による実行委員会 事業内容： ・ 20周年記念式典 ・ 島民・訪問客参加型のイベント 実施時期：令和3年11月頃予定（平成13年11月29日閉山） 財源：過疎地域活性化基金繰入金	1,000 千円

重点的 施策2 公共施設マネジメントの推進

予算区分	事業名及び内容	R3予算額
新規	事業名：【単独】公衆浴場施設整備事業費 池島港浴場 事業費：R3 4,600千円 事業概要：池島地区に2つある公衆浴場（池島港浴場・池島東浴場）を令和4年4月1日に池島港浴場へ統合するにあたり、池島港浴場の浴槽が手狭となること等から令和3年度中に施設の整備を行い、利用者の利用環境の向上を図る。 事業内容： ・ 浴槽拡張等改修工事 4,600千円 財源：辺地対策事業債 100%	4,600 千円

令和3年度当初予算 人口減少対策・地方創生に関する事業等

No.	所管課	事業名 ※（ ）は一般会計歳出の款・項・目	予算額(千円)
基本目標 1 経済を強くし、新しいひとの流れをつくる			3,107,557
(1) 魅力ある仕事をつくる			886,401
①地元企業の新事業展開の推進と新産業の創出及び育成			102,030
1	長崎開港450周年事業推進室	(2-1-7) 長崎開港450周年記念事業費	65,000
2	環境政策課	(4-1-9) 再生可能エネルギー活用推進費	1,203
3	環境政策課	(4-1-9) 【補助】環境対策施設整備事業費 急速充電設備	11,500
4	産業雇用政策課	(7-1-2) 新産業・起業チャレンジ促進費	15,270
5	商工振興課	(7-1-2) ものづくり支援費	9,057
②企業立地の推進			745,093
6	産業雇用政策課	(7-1-2) 企業立地推進費	438,893
7	産業雇用政策課	(7-1-5) 【単独】企業立地用地整備事業費 田中町	306,200
③働きやすい職場環境づくりの推進			12,057
8	人権男女共同参画室	(2-1-13) 啓発広報費	2,643
9	商工振興課	(7-1-2) 中小企業サポート活動費	9,414
④地元企業の強化			27,221
10	産業雇用政策課	(7-1-2) 若年者雇用促進費	27,221
(2) 新しい仕事へのチャレンジを応援する			1,030,342
①創業・スタートアップの促進			553,737
11	産業雇用政策課	(7-1-2) 産学連携・創業支援費	19,740
12	産業雇用政策課	(7-1-2) 商工業振興対策資金預託金	519,200
13	産業雇用政策課	(7-1-2) 商工業振興対策資金等保証料補助金	14,797
②販路開拓の促進			27,815
14	水産振興課	(6-3-2) 旬の魚イベント拡大支援費	1,200
15	水産振興課	(6-3-2) 水産物展示商談会出展費	1,250
16	水産振興課	(6-3-2) 【補助】6次産業化市場規模拡大対策整備交付金 輸向向けHACCP等対応施設整備	24,565
17	商工振興課	(7-1-2) 長崎水産練り製品ブランド化支援費	800
③農林水産業を担う多様な人材の育成			51,448
18	農林振興課	(6-1-3) 農業次世代人材投資資金交付金事業費	25,628
19	農林振興課	(6-1-3) 中高年新規就農者給付金事業費	3,950
20	農林振興課	(6-1-3) 【単独】農業振興施設整備事業費補助金 農業新規参入促進施設	17,500
21	水産振興課	(6-3-2) 新規漁業就業促進費	4,370
④農林水産業の生産性向上			397,342
22	農林振興課	(6-1-3) 長崎市農業団体運営費補助金	1,730
23	農林振興課	(6-1-3) 【補助】農業振興施設整備事業費補助金 担い手農家支援施設	205,000
24	農林振興課	(6-1-3) 【単独】農業振興施設整備事業費補助金 担い手農家支援施設	80,350
25	農林振興課	(6-2-2) ながさき森林づくり担い手対策事業費補助金	6,034

令和3年度当初予算 人口減少対策・地方創生に関する事業等

No.	所管課	事業名 ※（ ）は一般会計歳出の款・項・目	予算額(千円)
26	農林振興課	(6-2-2) 【単独】林業振興対策事業費補助金 林業用機械導入	897
27	水産振興課	(6-3-2) 水産多面的機能発揮対策支援費	9,175
28	水産振興課	(6-3-2) 【単独】水産業振興対策事業費負担金・補助金 新水産業経営力強化事業費	25,060
29	水産振興課	(6-3-4) 【補助】漁港施設整備事業費（地方創生港整備推進交付金） たちばな漁港・野野串漁港 安全施設整備	21,600
30	水産センター	(6-3-5) 水産センター管理運営費	42,260
31	水産センター	(6-3-5) 水産技術試験研究費	5,236
(3) 学び、暮らし、楽しむ魅力を高める			388,753
①学びの場の魅力向上と発信			3,362
32	都市経営室	(2-1-7) 游学都市・ながさき推進費	2,000
33	国際課	(2-1-9) 留学生支援・連携費	1,362
②暮らす魅力の向上と発信			375,100
34	住宅課	(8-6-1) 【補助】既設公営住宅改善事業費 住戸改善事業費	220,900
35	住宅課	(8-6-1) 【単独】既設公営住宅改善事業費 住戸改善事業費	154,200
③楽しみの創出と魅力の発信			10,291
36	広報広聴課	(2-1-2) 長崎魅力発信費	7,577
37	都市経営室	(2-1-7) 「長崎×若者」推進費	2,118
38	文化振興課	(2-1-8) 芸術文化体験教室開催費	153
39	商工振興課	(7-1-2) 高校生チャレンジショップ事業費	443
(4) 移住を促進する			183,966
①サポート内容・相談体制の充実			183,966
40	移住支援室	(2-1-7) ながさきウェルカム推進費	40,701
41	人事課	(2-1-7) UIJターン職員採用試験費	2,972
42	移住支援室	(2-1-7) ながさき移住サポートセンター負担金	5,653
43	住宅課	(8-6-1) ながさき住みよ家リフォーム補助金	79,536
44	住宅課	(8-6-1) 住宅性能向上リフォーム補助金	50,567
45	住宅課	(8-6-1) 定住促進空き家活用補助金	4,537
(5) 関係人口を創出・拡大する			618,095
①域外の人材と関係する機会の充実			618,095
46	ふるさと納税推進室	(2-1-1) がんばらんば長崎市応援寄附推進費	576,662
47	広報戦略室	(2-1-2) 広報戦略推進費	30,503
48	広報戦略室	(2-1-2) シティプロモーション推進費	9,900
49	長崎創生推進室	(2-1-7) まち・ひと・しごと創生総合戦略推進費（長崎〇〇LOVERSプロジェクト分）	1,030

令和3年度当初予算 人口減少対策・地方創生に関する事業等

No.	所管課	事業名 ※（ ）は一般会計歳出の款・項・目	予算額(千円)
基本目標2 子どもをみんなで育てる 子育てしやすいまちをつくる			20,375,893
(1) 結婚・妊娠・出産の希望をかなえる			110,392
①結婚を希望する独身者の支援			1,822
1	長崎創生推進室	(2-1-7) 「ながさきで婚活」応援事業費	1,822
②妊娠・出産への支援			108,570
2	こども健康課	(4-1-3) 特定不妊治療助成費	108,570
(2) 子育ての環境を充実する			19,308,710
①子育ての負担軽減			1,802,487
ア 子育てに関する情報の収集・発信の充実			1,416
3	子育て支援課	(3-2-1) 子育て応援情報発信費	1,416
イ 子育てを通じた仲間づくりの推進			83,735
4	子育て支援課	(3-2-1) 地域親子のふれあい支援費	6,177
5	子育て支援課	(3-2-1) 子育て支援センター運営費	77,558
ウ 地域や商店街、職場などで子育てを応援する取組みの推進			783
6	子育て支援課	(2-1-1) 市民提案型協働事業実施費（切れ目のない子育て支援環境整備費）	513
7	子育て支援課	(3-2-1) 子ども食堂開設応援費	270
エ 経済的支援の実施			1,716,553
8	子育て支援課	(3-2-1) 子どもの貧困対策推進計画策定費	3,000
9	子育て支援課	(3-2-1) 子ども医療対策費	1,098,788
10	幼児課	(3-2-1) 低所得世帯副食費給付費	3,090
11	こども健康課	(4-1-4) 予防接種再接種費	905
12	住宅課	(8-6-1) 子育て住まいづくり支援費補助金	22,088
13	教育委員会総務課	(10-1-5) 高校生等入学給付金	20,098
14	教育委員会総務課	(10-2-2) 要保護及び準要保護児童就学援助費（小学校）	120,017
15	教育委員会総務課	(10-3-2) 要保護及び準要保護生徒就学援助費（中学校）	182,090
16	教育委員会総務課	(10-7-1) 要保護及び準要保護児童生徒医療援助費	10,035
17	教育委員会総務課	(10-7-2) 準要保護児童生徒給食援助費	256,442
②子どもの育ちへの支援			2,395,674
ア 子どもが遊び・学ぶ場の充実			2,390,916
18	こどもみらい課	(3-2-1) 放課後児童健全育成費	1,596,666
19	こどもみらい課	(3-2-1) 放課後子ども教室推進費	12,350
20	子育て支援課	(3-2-1) 【補助】児童福祉等施設整備事業費 全天候型子ども遊戯施設	552,000
21	こどもみらい課	(10-6-5) 青少年健全育成活動費補助金	13,500
22	恐竜博物館準備室	(10-6-10) 【単独】恐竜博物館整備事業費 恐竜博物館建設	216,400
イ 子どもの安全対策の推進			4,758
23	こどもみらい課	(10-6-5) 子どもを守るネットワーク推進費	4,758

令和3年度当初予算 人口減少対策・地方創生に関する事業等

No.	所管課	事業名 ※（ ）は一般会計歳出の款・項・目	予算額(千円)
③母と子の健康への支援			3,438
24	こども健康課	(4-1-3) 産前産後支援事業費	3,438
④児童虐待等の防止			29,832
25	子育て支援課	(3-2-1) 児童虐待防止対策費	20,113
26	子育て支援課	(3-2-1) 子どもの見守り強化事業費	9,719
⑤子育てと仕事の両立の支援			15,077,279
ア ワーク・ライフ・バランスの推進			—
再掲	人権男女共同参画室	(2-1-13) 啓発広報費	—
再掲	商工振興課	(7-1-2) 中小企業サポート活動費	—
再掲	産業雇用政策課	(7-1-2) 若年者雇用促進費	—
イ 子育てと仕事の両立のための基盤整備			15,077,279
27	幼児課	(3-2-1) 病児・病後児保育費	77,871
28	幼児課	(3-2-1) 保育所等魅力向上支援事業費	1,900
29	幼児課	(3-2-1) 一般型一時預かり費補助金	73,776
30	幼児課	(3-2-1) 幼稚園型一時預かり費補助金	81,949
31	幼児課	(3-2-2) 民間保育所等施設型給付費	14,830,907
32	幼児課	(3-2-4) ICT化推進費（市立保育所、市立認定こども園）	10,876
(3) 学校における教育環境を充実する			956,791
①児童生徒が「確かな学力」を身に付けるための教育環境の充実			499,787
33	学校教育課	(10-1-5) 学力向上推進費	10,144
34	学校教育課	(10-1-5) 国際理解教育推進費	211,517
35	教育研究所	(10-2-1) 小学校管理費 教育ICT推進費	149,682
36	教育研究所	(10-3-1) 中学校管理費 教育ICT推進費	87,669
37	長崎商業高等学校	(10-4-2) 高等学校管理費 教育ICT推進費	40,775
②児童生徒が安全・安心に学べる教育環境の整備			457,004
38	適正配置推進室	(10-1-2) 小中学校適正配置推進費	539
39	教育研究所	(10-1-5) 特別支援教育充実費	231,722
40	学校給食センター整備室	(10-7-2) 学校給食センター運営費	185,643
41	学校給食センター整備室	(10-7-2) 学校給食センター整備検討推進費	24,500
42	学校給食センター整備室	(10-7-2) 【単独】学校給食施設整備事業費 学校給食センター建設	14,600

令和3年度当初予算 人口減少対策・地方創生に関する事業等

No.	所管課	事業名 ※（ ）は一般会計歳出の款・項・目	予算額(千円)
基本目標3 「まちの形」と「まちを支えるしくみ」をつくる			12,999,151
(1) 地域の力でまちづくりを進める			195,563
①地域コミュニティの活性化			119,381
1	地域コミュニティ推進室	(2-1-16) 地域コミュニティ推進事業費	7,561
2	地域コミュニティ推進室	(2-1-16) 地域コミュニティ推進交付金	91,820
3	中央総合事務所 東総合事務所 南総合事務所 北総合事務所	(2-1-16) 地域活性化事業費	20,000
②まちづくりの人材育成及び協働の推進			63,978
ア ふるさと長崎を愛する心の醸成			9,333
4	平和推進課	(2-1-11) 核兵器廃絶長崎連絡協議会負担金	5,000
5	被爆継承課	(2-1-11) 平和学習活動費	2,270
6	文化財課	(10-6-3) 文化財普及啓発費	880
7	文化財課	(10-6-3) ながさき歴史の学校費	1,183
イ まちづくりを担う人材の育成			42,775
8	市民協働推進室	(2-1-1) 市民提案型協働事業実施費（「知って」「考えて」「行動する」よかまちづくり事業）	614
9	市民協働推進室	(2-1-1) 市民活動支援補助金	2,000
10	市民協働推進室	(2-1-1) 市民活動センター運営費	19,491
11	文化振興課	(2-1-8) 芸術文化大会等出場奨励事業費	4,032
12	学校教育課	(10-1-5) キャリア教育推進事業費	16,638
ウ 協働の推進			11,870
13	市民協働推進室	(2-1-1) 市民協働推進費	2,879
14	市民協働推進室	(2-1-1) 提案型協働事業推進費	394
15	市民協働推進室	(2-1-1) 長崎伝習所費	8,597
③地域防災力の向上			12,204
16	消防局予防課	(9-1-2) 消防団活動費 団員加入促進費	6,727
17	防災危機管理室	(9-1-4) 災害対策活動費（地域と連携した避難所運営・開設事業）	1,849
18	防災危機管理室	(9-1-4) 自主防災組織活動費	2,748
19	防災危機管理室	(9-1-4) 地域防災マップ作成費	880
(2) コンパクトで暮らしやすいまちをつくる			11,593,025
①高次な都市機能を維持・集積			11,589,206
20	大型事業推進室	(2-1-7) 【補助】新市庁舎建設事業費 新市庁舎建設工事等	9,720,500
21	都市計画課	(8-5-1) 都市計画基礎調査費	10,506
22	都市計画課	(8-5-2) 【補助】市街地再開発事業費 新大工町地区	1,752,000
23	都市計画課	(8-5-2) 【補助】市街地再開発事業費 新大工歩道橋	106,200

令和3年度当初予算 人口減少対策・地方創生に関する事業等

No.	所管課	事業名 ※（ ）は一般会計歳出の款・項・目	予算額(千円)
②将来に向けた公共施設等の見直し			3,819
24	資産経営室	(2-1-6) 公共施設マネジメント推進費	3,819
(3) 地域をネットワークでつなぐ			1,210,563
①道路ネットワークの充実			959,200
25	中央総合事務所	(6-2-5) 【補助】林道開設事業費（地方創生道整備推進交付金） 内敷線	10,000
26	土木建設課	(8-2-3) 【補助】道路新設改良事業費（社会資本整備総合交付金） 江平浜平線	203,000
27	土木建設課	(8-2-3) 【補助】道路新設改良事業費（社会資本整備総合交付金） 中川鳴滝3号線	100,000
28	土木建設課	(8-2-3) 【補助】道路新設改良事業費（社会資本整備総合交付金） 川上町出雲線	50,000
29	土木建設課	(8-2-3) 【補助】道路新設改良事業費（社会資本整備総合交付金） 清水町白鳥町1号線	14,400
30	土木建設課	(8-2-3) 【補助】道路新設改良事業費（地方創生道整備推進交付金） 虹が丘町西町1号線	230,000
31	土木建設課	(8-2-3) 【単独】道路新設改良事業費 車みち整備事業費	70,000
32	中央総合事務所	(8-2-3) 【単独】道路新設改良事業費 ぐらしの道整備事業費	20,000
33	東長崎土地区画整理事務所	(8-5-2) 【補助・単独】都市基盤施設整備事業費 東長崎地区	261,800
②公共交通網の仕組みづくりと維持			231,546
34	都市計画課	(8-5-1) 地域公共交通活性化推進費	5,082
35	都市計画課	(8-5-1) 離島航路維持対策費	111,402
36	都市計画課	(8-5-1) 公共交通空白地域対策費	29,689
37	都市計画課	(8-5-1) コミュニティバス運行費	85,373
③広域連携の推進			559
38	都市経営室	(2-1-7) 広域連携推進費	559
④Society5.0の実現に向けた技術活用の促進			19,258
39	情報システム課	(2-1-12) デジタル化推進費	19,258

令和3年度当初予算 人口減少対策・地方創生に関する事業等

No.	所管課	事業名 ※（ ）は一般会計歳出の款・項・目	予算額(千円)
特定目標 交流の産業化			9,538,090
(1) 顧客創造プロジェクト			4,386,563
①外国人観光客の誘致・受入の推進			23,875
1	商工振興課	(7-1-2) まちなか商店街誘客費補助金	4,000
2	観光推進課	(7-1-4) 観光客受入環境整備費	10,075
3	観光推進課	(7-1-4) 長崎港クルーズ客船受入委員会負担金	9,800
②MICE誘致・受入の推進			4,299,628
4	スポーツ振興課	(2-1-23) 東京オリンピック・パラリンピックキャンプ誘致推進費	34,269
5	スポーツ振興課	(2-1-23) 東京オリンピック・パラリンピック聖火リレー等実施費	16,079
6	交流戦略推進室	(7-1-4) 観光地域づくり推進費（M I C E 誘致受入分）	33,183
7	交流戦略推進室	(7-1-4) M I C E 推進費	2,022
8	交流戦略推進室	(7-1-4) コンベンション開催費補助金	12,500
9	交流拠点施設整備室	(7-1-4) 【補助】交流拠点施設整備事業費 交流拠点施設	4,196,900
10	スポーツ振興課	(10-7-3) 長崎県スポーツコミッション負担金	4,675
③交流のエリア拡大			63,060
11	農林振興課	(6-1-3) グリーンツーリズム推進費	5,804
12	観光推進課	(7-1-4) アニメツーリズム推進事業費	15,469
13	まちなか事業推進室	(8-5-1) まちなか再生推進費	21,370
14	恐竜博物館準備室	(10-6-10) 恐竜博物館運営費	20,417
(2) 価値創造プロジェクト			1,209,617
①資源の磨き上げ			1,183,626
15	世界遺産室	(2-1-22) 「明治日本の産業革命遺産」推進費	14,373
16	世界遺産室	(2-1-22) 「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」推進費	20,410
17	観光政策課	(2-1-22) 世界遺産観光客受入費	5,611
18	世界遺産室	(2-1-22) 【補助】世界遺産保存整備事業費 明治日本の産業革命遺産	60,000
19	世界遺産室	(2-1-22) 【補助】世界遺産保存整備事業費 端島炭坑	102,200
20	世界遺産室	(2-1-22) 【補助】世界遺産保存整備事業費補助金 「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」	17,699
21	産業雇用政策課	(7-1-2) ナイトタイムエコノミー推進費	5,824
22	観光推進課	(7-1-4) 長崎さるく推進費	35,054
23	観光政策課	(7-1-4) 観光資源魅力推進費	3,866
24	観光推進課	(7-1-4) 交通事業者連携事業費	10,075
25	観光政策課	(7-1-4) 世界・日本新三大夜景推進費	18,237
26	観光推進課	(7-1-4) 長崎ランタンフェスティバル事業共催費負担金	98,656
27	観光推進課	(7-1-4) 「写真の街 長崎」事業共催費負担金	4,000
28	文化財課	(7-1-4) 長崎歴史文化博物館特別企画展負担金	5,000
29	景観推進室	(7-1-4) 【補助】都市構造再編事業費 夜間景観整備	40,800

令和3年度当初予算 人口減少対策・地方創生に関する事業等

No.	所管課	事業名 ※（ ）は一般会計歳出の款・項・目	予算額(千円)
30	景観推進室	(8-5-1) 景観推進費	9,227
31	文化財課	(10-6-3) 心田庵整備検討費	246
32	文化財課	(10-6-3) 【補助】文化財保存整備事業費 国指定重要文化財旧長崎英国領事館	429,100
33	文化財課	(10-6-3) 【補助】文化財保存整備事業費 国指定重要文化財旧グラバー住宅	211,300
34	文化財課	(10-6-3) 【補助】文化財保存整備事業費補助金 伝統的建造物群保存地区	91,948
②サービスの向上と創出			25,991
35	長崎創生推進室	(2-1-7) 交流の産業化リーディング事業費	9,446
36	水産農林政策課	(6-1-5) 「長崎和牛・出島ばらいろ」ブランド強化費	1,000
37	水産農林政策課	(6-3-2) さしみシティ推進事業費	10,315
38	商工振興課	(7-1-2) 物産振興推進費	1,925
39	商工振興課	(7-1-2) 長崎街道シュガーロード推進費	3,305
(3) 交流を支える都市の基盤整備			3,809,276
①陸の玄関口の整備			3,809,276
40	観光政策課	(7-1-4) 【補助】観光施設整備事業費 総合観光案内所	50,000
41	土木企画課	(8-5-1) 幹線道路整備推進費	10,051
42	長崎駅周辺整備室	(8-5-1) 【単独】新幹線整備推進事業費 九州新幹線西九州ルート建設事業費負担金	552,300
43	長崎駅周辺整備室	(8-5-2) 【補助】土地区画整理事業費 長崎駅周辺地区（予算補助）	1,249,600
44	長崎駅周辺整備室	(8-5-2) 【補助】都市構造再編事業費 長崎駅周辺地区	225,000
45	長崎駅周辺整備室	(8-5-2) 【単独】土地区画整理事業費 長崎駅周辺地区	1,391,300
46	長崎駅周辺整備室	(8-5-3) 【補助】都市構造再編事業費 長崎駅中央通り線	177,000
47	長崎駅周辺整備室	(8-5-3) 【補助】都市構造再編事業費 長崎駅東通り線	98,500
48	長崎駅周辺整備室	(8-5-3) 【単独】都市計画街路整備事業費 長崎駅中央通り線	30,000
49	長崎駅周辺整備室	(8-5-3) 【単独】都市計画街路整備事業費 長崎駅東通り線	10,300
50	土木企画課	(8-5-7) 都市計画費負担金 街路事業費（長崎南北幹線道路）	15,225
(4) 交流の産業化を進める体制づくり			132,634
①長崎市版DMOの機能充実			132,634
51	交流戦略推進室	(7-1-4) 観光地域づくり推進費（DMO事業分）	132,634
合 計【181事業】			46,020,691
基本目標1…49事業、基本目標2…42事業、基本目標3…39事業、特定目標51事業			

令和3年度「創造」・「挑戦」事業一覧表

- 「創造」・「挑戦」事業とは、今までの取組みだけでは解決できない課題に対し、課題解決に向け積極的に取り組むことができるよう実証的に取り組む事業です。

〔単位：千円〕

番号	区 分	所 属 名	事 業 名	事 業 費	取 り 組 み 内 容
1	人口減少克服・ 地方創生の推進	移 住 支 援 室	ながさきウェルカム推進費	23,578	移住者・移住世帯の促進のために、子育て世帯ウエルカム補助金を支給することにより人口増加を図るもの。 ・増加見込数 70世帯150人増 R2 100世帯200人 R3 170世帯350人 ・補助対象者数見込数 R2 16世帯 R3 47世帯
2		観 光 推 進 課	アニメツーリズム推進費	15,469	全国各地で盛んに取り組まれているものの、長崎市においてはこれまで取組みがほとんどなかったアニメツーリズムを推進するため、長崎市出身の漫画家の作品で全国的に人気のある「弱虫ペダル」を活かし、長崎市の新たな観光コンテンツの造成を図り、観光客の誘客を行う。 【主な内容】 ・弱虫ペダル原画展の開催 ・デザインマンホールを活用した周遊コースの設定及びスタンプラリーの実施 ・記念ライド事業の実施 ・記念講演会の開催
3	既存事業のコスト 縮減・効率化	広 報 広 聴 課	広報紙等発行費	3,129	現在、広報ながさき36ページ分のすべてを職員が編集している。職員が編集に携わることで幅広い知識などを得るきっかけになっているが、事業者が行ったほうが効率性が高いと思われるデザイン編集業務を委託することで、業務時間・コスト面の効率化を図る。 【全体事業費】 R2 48,768千円 ⇒ R3 52,654千円
4		土 木 建 設 課	街灯維持管理費	3,294	これまで職員が行っていた新設街路灯の設置調査を市有街路灯等保守管理委託に追加することで、職員の負担を軽減させるもの。 【全体事業費】 R2 162,988千円 ⇒ R3 154,524千円
5	懸案の課題解決・ 将来負担の抑制	財 産 活 用 課	財産区財産解体費	21,900	里中野郷会館は、築45年が経過し、老朽化が激しく、その維持管理や活用方法等については長年に渡り課題となっている施設である。 最近では壁の一部が剥離し通学路に落下するなどの状況も生じており、公園利用者や歩行者等の安全性を確保するため解体を行うもの。
6		幼 児 課	業務支援システム導入費 (市立保育所、市立認定こども園)	10,876	保育士の働き方改革のため、R2に民間保育所等を対象にICT機器導入への補助を行った。 R3は市立保育所及び市立認定こども園においてもICT機器を導入することにより、保育士等の事務負担の軽減を図り、時間外の削減や働きやすい環境を整備するとともに、子どもと向き合う時間が増え、保育の質の向上にもつながる。

番 号	区 分	所 属 名	事 業 名	事 業 費	取 り 組 み 内 容
7	懸案の課題解決・ 将来負担の抑制	農 林 振 興 課	有害鳥獣対策費	3,000	有害鳥獣対策におけるワイヤーメッシュ柵の設置については設置にかかる労力負担が課題となっている中、生活環境被害対策を進めるために、自治会等におけるワイヤーメッシュ柵の設置に係る費用の一部を支援することにより、経済的負担軽減を図り、市民の安全安心につなげる。 【補助率】1/2 【上限額】200千円 【全体事業費】 R2 87,437千円 ⇒ R3 95,036千円
8		水産農林政策課	さしみシティ推進事業費	10,315	四季折々の魚種の豊富さを前面に「魚の美味しいまち長崎」のイメージ浸透を図ってきたことにより、観光客の「長崎の魚」の認知度は増加したものの、消費に結びついていないことや、具体的な食べ方がイメージしにくいといった課題がある。これらを解決するため、食べ方をイメージしやすい新たなキャッチコピー「さしみシティ」を軸として市民や民間企業の自主的な取組みを促し、PRと連動させることで魚の消費拡大につなげる。
9		施 設 課	小、中学校運営費 (民間プール等活用に係るモデル事業)	7,312	学校プール施設の約7割が老朽化しその多くが更新時期を迎え、今後施設整備に多額の費用がかかることが想定される。このことから、民間プール等の活用に向け、導入初年度においては、事業の有効性について検証するため、モデル事業を実施する。 【モデル校】西浦上小、西山台小、日吉小中、大浦中
10	広報の効果的活用	広 報 広 聴 課	テレビ・新聞等広報費	1,320	市が放映枠の無償提供を受けている浜町のハマクロスに設置された大型モニターで放映するための動画を制作する。制作にあたっては、伝えたいテーマを、広告の手法を使って、分かりやすく、メッセージとして伝える。 また、動画共有サイト、SNS、ホームページ等でも活用する。 【全体事業費】 R2 44,369千円 ⇒ R3 41,835千円
11		広 報 戦 略 室	シティプロモーション推進費	9,900	長崎市は100年に1度と言われる進化の時期を迎えているが、そこで生まれる新たな魅力や、まちが育んできた文化の魅力を十分に伝えることができていないため、市外に向けてまちの変化から生まれる魅力などを発信し、交流人口や関係人口の増加につなげる。
12	実験的・実証的取組	情報システム課	I C T活用業務効率化推進費	3,361	全庁ネットワーク(LGWAN系)とインターネットの間で安全に情報共有できるビジネスチャットを導入し、緊急時に職員への一斉連絡や迅速な情報共有を可能とする。 また、平時もテレワークを行っている職員と職場間において迅速で安全な情報共有を行えるようになり、業務改善及び生産性の向上につなげる。 【全体事業費】 R2 19,457千円 ⇒ R3 14,593千円
合 計				113,454	

基金繰入金一覧表（当初予算比較）

【単位：千円】

款	項	目	基 金 名	R3	R2	R3-R2
20	02	01	財政調整基金繰入金	5,451,430	2,465,849	2,985,581
20	02	02	減債基金繰入金	3,260,900	2,481,672	779,228
小 計①（財政調整基金＋減債基金）				8,712,330	4,947,521	3,764,809
20	02	03	市庁舎建設整備基金繰入金	1,336,474	926,087	410,387
20	02	04	過疎地域活性化基金繰入金	68,269	4,682	63,587
20	02	05	まちづくり基金繰入金	1,000	174,040	▲173,040
20	02	06	地域振興基金繰入金	199,567	106,068	93,499
20	02	07	暴力追放いのちの基金繰入金	152	503	▲351
20	02	08	文化国際交流基金繰入金	20,085	10,018	10,067
20	02	09	長崎伝習所基金繰入金	15,538	16,141	▲603
20	02	10	緑化基金繰入金	2,925	10,294	▲7,369
20	02	11	平和基金繰入金	1,500	3,668	▲2,168
20	02	12	クスノキ基金繰入金	16,792	9,777	7,015
20	02	13	福祉基金繰入金	6,347	8,189	▲1,842
20	02	14	いきいき長寿社会基金繰入金	299,784	100,572	199,212
20	02	15	こども基金繰入金	60,000	10,462	49,538
20	02	16	ながさきエコライフ基金繰入金	10,945	10,945	－
20	02	17	農村交流基金繰入金	947	961	▲14
20	02	18	森林環境譲与税基金繰入金	1,239	14,060	▲12,821
20	02	19	防災体制整備基金繰入金	2,122	2,807	▲685
20	02	20	教育基金繰入金	74,188	51,558	22,630
20	02	21	ロータリー・クラブ奨学基金繰入金	111	107	4
20	02	22	奨学基金繰入金	23,072	25,193	▲2,121
20	02	23	松藤文庫基金繰入金	95	91	4
20	02	24	西岡児童文庫基金繰入金	17	17	－
20	02	25	中川文庫基金繰入金	43	41	2
20	02	26	吉村文庫基金繰入金	43	41	2
20	02	27	関文庫基金繰入金	86	82	4
20	02	28	井上保育基金繰入金	9	8	1
20	02	29	長崎市内外クラブ奨学基金繰入金	11	11	－
20	02	30	出島史跡整備基金繰入金	8,800	9,700	▲900
20	02	31	土地開発基金繰入金	443,560	－	443,560
小 計②（特定目的基金）				2,593,721	1,496,123	1,097,598
合 計（①＋②）				11,306,051	6,443,644	4,862,407